

DIAYS OFFICE

bank sofa 〈バンク ソファ〉

施工マニュアル

1808090060AKH

はじめに

このマニュアルは、bank sofa のレイアウト条件や施工要領について記載しています。

記載している条件や手順を守って、設計・施工を正しく行ってください。

守らないと、施工時や使用中に製品が転倒するなど、事故の原因になります。

※文中・図中の単位のない数値は、すべてミリメートル (mm) で表示しています。

〈使用工具〉

・L型六角レンチ：4mm・5mm・6mm

・ボールL型六角レンチ：5mm・6mm

・スパナ：13mm・17mm

もくじ

1. 取扱説明書について	2
2. ユニットの構成について	3
3. 部材構成	4
1. 全体構成 (センター設置タイプ)	4
2. 梱包ごとの部品の種類と数	5
4. 墨出し	14
墨出しの基準点について	14
5. 組み立てかた	15
1. 完成図	15
2. メインユニットの組み立て	16
3. サイドRユニットの組み立て	32
4. バックユニットの組み立て	34
5. サイドLユニットの組み立て	40
6. 配線のしかた	44
7. 座の取り付け	48
6. 防災備蓄の設置について	49
1. 座の取り外し	49
2. 防災備蓄品の設置	49
3. 座の取り付け	50
7. オプションの設置について	51
クッションサイドテーブル	51
8. 組立後の確認	52
1. レベル調節	52
2. アジャスターの浮き	52
3. 汚れ・傷・破損	52
4. 取扱説明書	52
9. 組み替え・移動について	53
1. 組み替え・移動時のご注意	53
2. 連結を外す手順	53

1.取扱説明書について

ユーザーに対する、この製品の取扱上の注意事項を記載した取扱説明書を、台輪 2 段目 カウチ用 W1200、台輪 3 段目 W1200、台輪 3 段目 W1800 の梱包の中に 1 部ずつ入れています。取扱説明書には、製品の正しい使いかたと、取り扱いを誤った場合に、人や物に危害や損害をおよぼしたり、製品の故障や損傷を起こしたりすることを、未然に防止するための注意事項、およびお手入れの方法など、大切な内容を記載しています。

この内容をユーザーが読んで理解し、製品を安全に末永く使っていただくために、必ずユーザーの手元に取扱説明書が届くようにしてください。

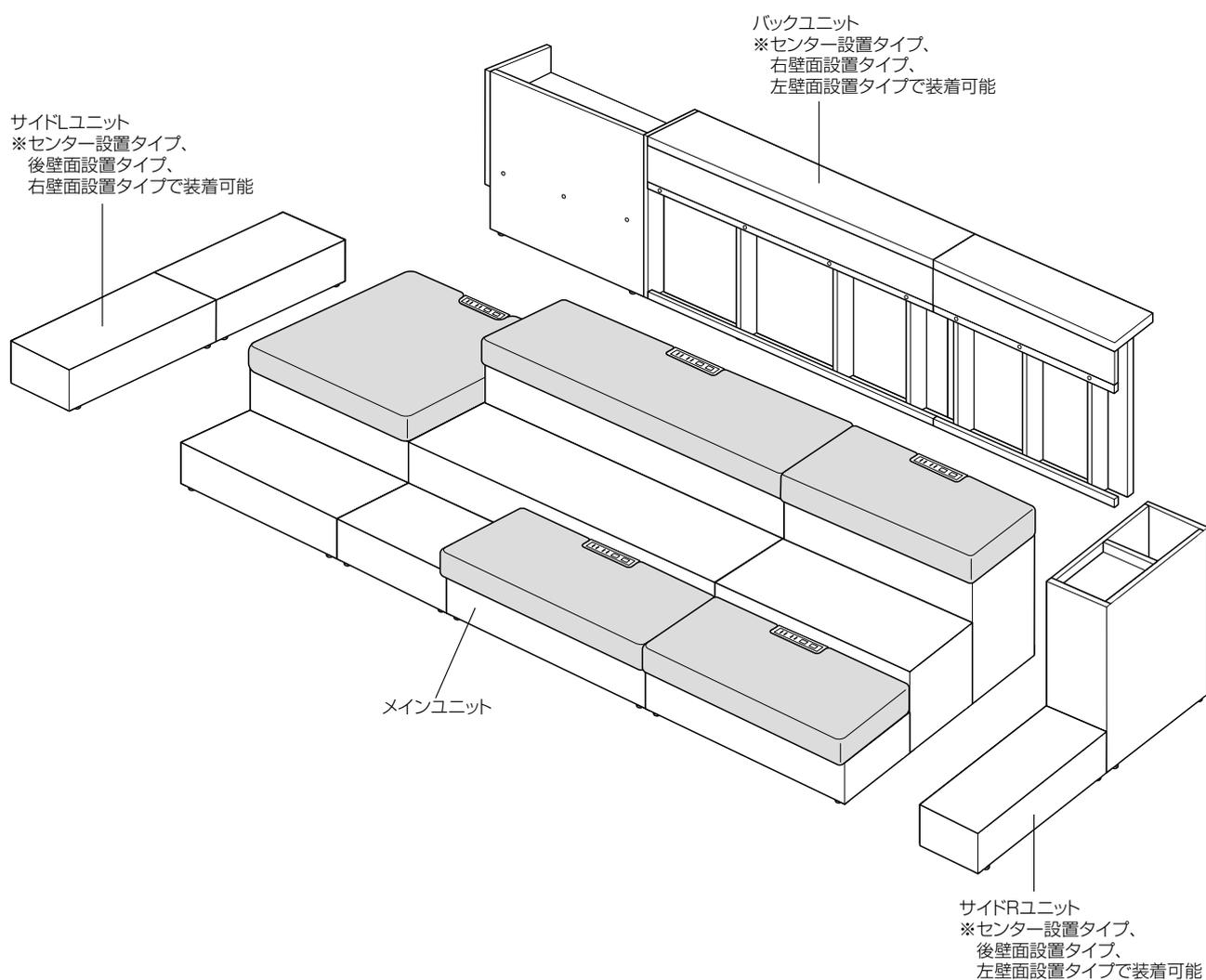
※物件の内容や施工の状況によって納入条件が異なりますが、いずれの場合でも取扱説明書がなくなるようなこと(梱包材と一緒に処分してしまうなど)がないよう留意してください。



2.ユニットの構成について

この製品は、メインユニット、サイドユニット、バックユニットで構成され、設置する場所によって構成が異なります。

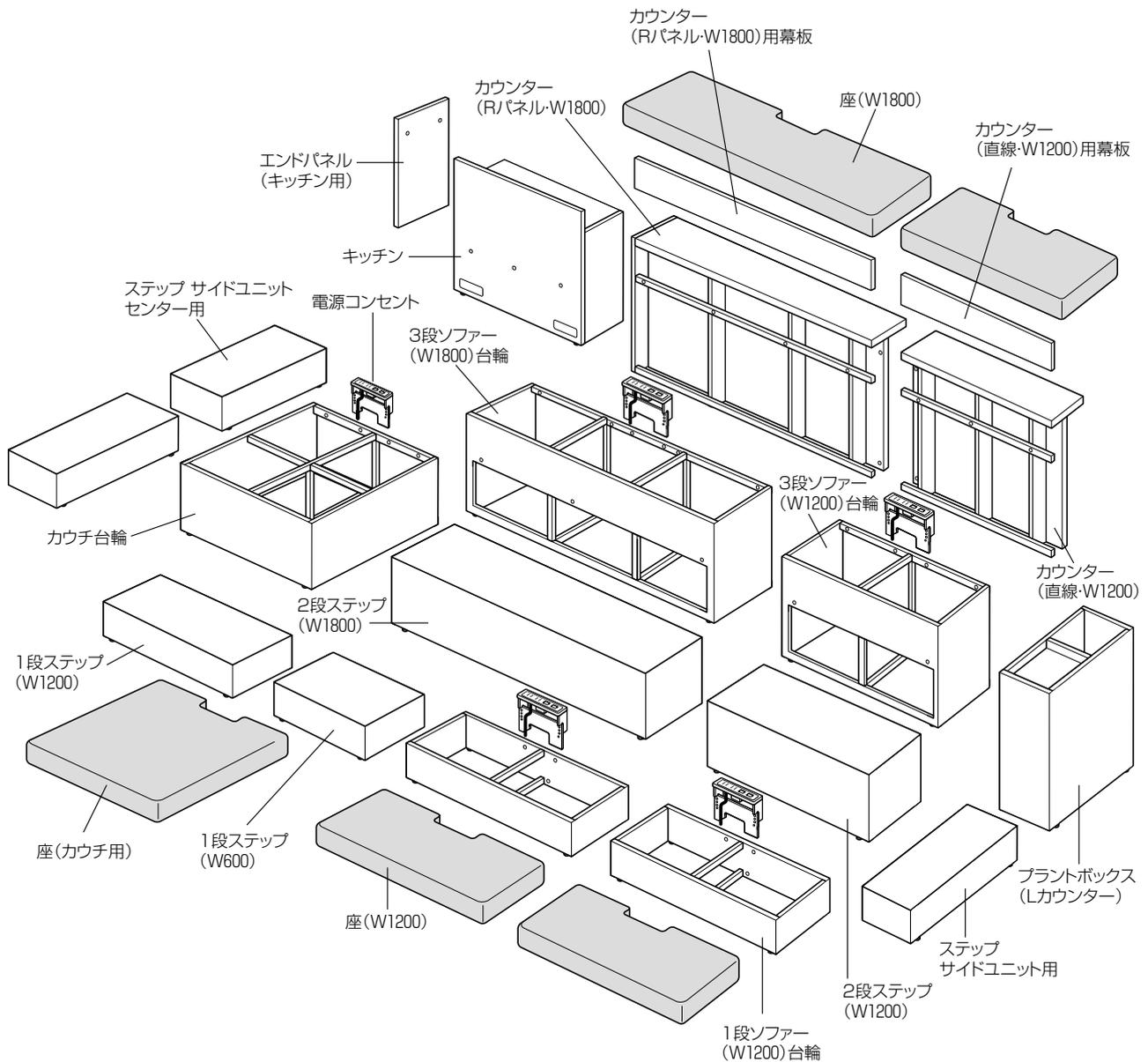
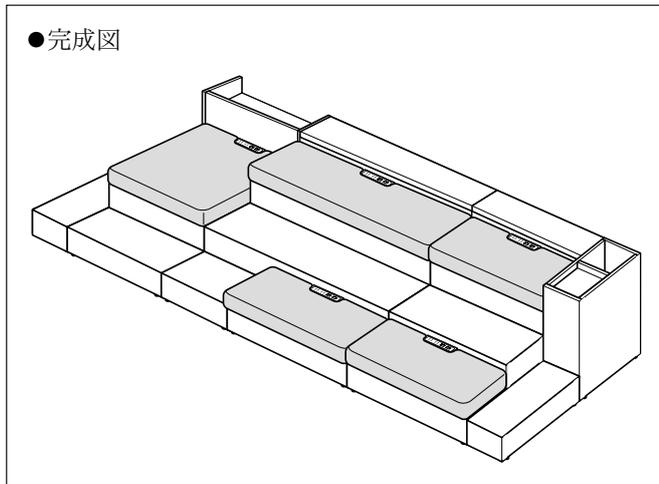
この施工マニュアルでは、基本となるセンター設置タイプで組立説明を行っています。それ以外の場合は、異なる箇所のみ説明しています。



※子品番の LR 表記は、親品番とは逆になります。

3.部材構成

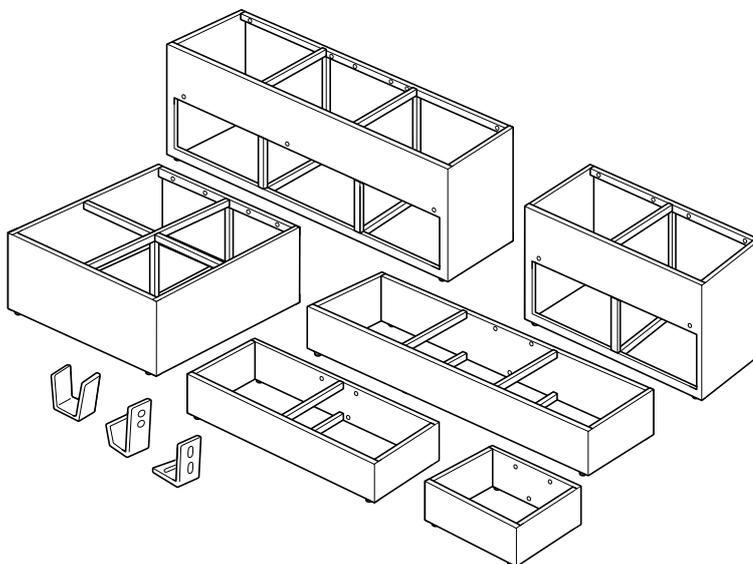
1. 全体構成 (センター設置タイプ)



3.部材構成－2.

2. 梱包ごとの部品の種類と数

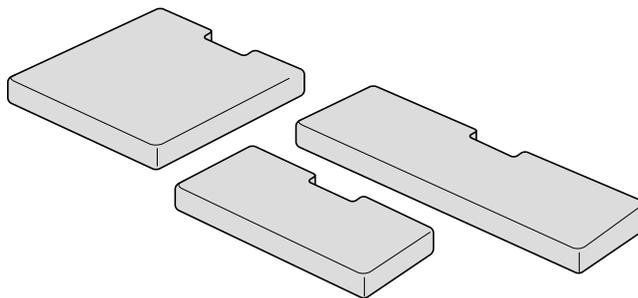
●台輪



品名・梱包品番	部品の種類	個数
台輪 1段目 W600 XYB-BBSM662 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	1
	転倒防止金具	1
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	1
台輪 1段目 W1200 XYB-BBSM1262 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	1
	転倒防止金具	1
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	1
台輪 1段目 W1800 XYB-BBSM1862 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	1
	転倒防止金具	1
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	1
台輪 2段目 カウチ用 W1200 XYB-BBSM12125 □	本体	1
	ソファー連結金具	4
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	8
	ソファー連結クリップ	1
台輪 3段目 W1200 XYB-BBSM1267 □	本体	1
	ソファー連結金具	4
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	8
	六角穴付キャップボルト M8×80	2
	平座金 M8用	2
	バネ座金 M8用	2
	ソファー連結クリップ	1
台輪 3段目 W1800 XYB-BBSM1867 □	本体	1
	ソファー連結金具	4
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	8
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	平座金 M8用	3
	バネ座金 M8用	3
	ソファー連結クリップ	1

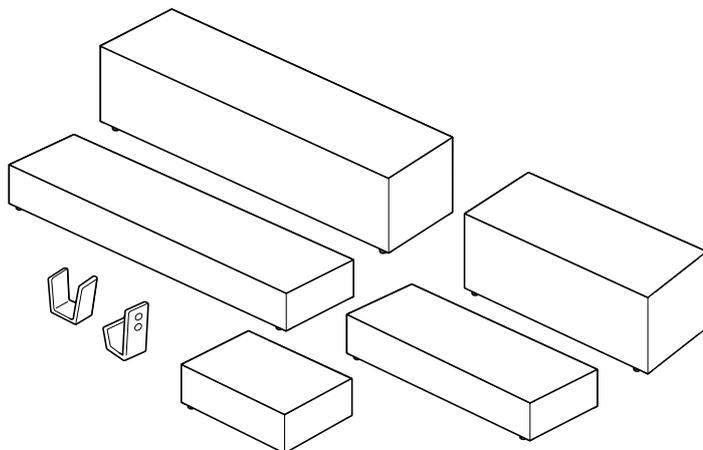
3.部材構成－2.

●座



品名・梱包品番	部品の種類	個数
座 W600 XYS-BBSM66 □	本体	1
座 W1200 XYS-BBSM126 □	本体	1
座 W1800 XYS-BBSM186 □	本体	1
座 カウチ用 W1200 XYS-BBSM1212 □	本体	1

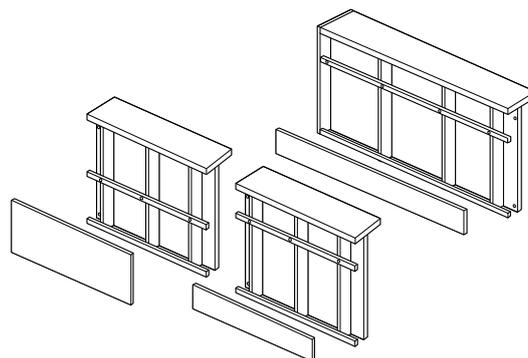
●ステップ



品名・梱包品番	部品の種類	個数
ステップ 1段目 W600 XYF-BBSM662 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	3
ステップ 1段目 W1200 XYF-BBSM1262 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	1
ステップ 1段目 W1800 XYF-BBSM1862 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	1
ステップ 2段目 W1200 XYF-BBSM1265 □	本体	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	ソファー連結クリップ	1
ステップ 2段目 W1800 XYF-BBSM1865 □	本体	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	ソファー連結クリップ	1

3.部材構成－2.

●カウンター



品名・梱包品番	部品の種類	個数
カウンター 直線 W1200 XYC-BBSM12 □	本体	1
	背板 W1200用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	背板連結金具	2
	六角穴付サラボルト M6×16	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	寸切りボルト M8×140	2
	エンドキャップ	2
	平座金 M8用	7
	バネ座金 M8用	7
	ナット M8用	4
	天板連結金具 350mm	1
	カウンター 直線 カウチ用 W1200 XYC-BBSMC12 □	本体
背板 W1200 カウチ用		1
ソファー連結金具		2
六角穴付P3キャップボルト M6×20		4
背板連結金具		2
六角穴付サラボルト M6×16		4
六角穴付キャップボルト M8×80		3
寸切りボルト M8×140		2
エンドキャップ		2
平座金 M8用		7
バネ座金 M8用		7
ナット M8用		4
天板連結金具 350mm		1
カウンター 直線 W1800 XYC-BBSM18 □		本体
	背板 W1800用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	背板連結金具	2
	六角穴付サラボルト M6×16	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	4
	寸切りボルト M8×140	2
	エンドキャップ	2
	平座金 M8用	8
	バネ座金 M8用	8
	ナット M8用	4
	天板連結金具 350mm	1

3.部材構成－2.

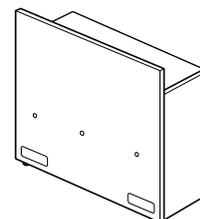
品名・梱包品番	部品の種類	個数
カウンター片エンドR W1200 XYC-BBSMR12□	本体	1
	背板 W1170用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	背板連結金具	2
	六角穴付サラボルト M6×16	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	寸切りボルト M8×140	2
	エンドキャップ	2
	平座金 M8用	9
	バネ座金 M8用	9
	ナット M8用	4
	天板連結金具 350mm	1
	カウンター片エンドR カウチ用 W1200 XYC-BBSMCR12□	本体
背板 W1170 カウチ用		1
ソファー連結金具		2
六角穴付P3キャップボルト M6×20		4
背板連結金具		2
六角穴付サラボルト M6×16		4
六角穴付キャップボルト M8×80		3
六角穴付キャップボルト M8×60		2
寸切りボルト M8×140		2
エンドキャップ		2
平座金 M8用		9
バネ座金 M8用		9
ナット M8用		4
天板連結金具 350mm		1
カウンター片エンドR W1800 XYC-BBSMR18□		本体
	背板 W1770用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	背板連結金具	2
	六角穴付サラボルト M6×16	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	4
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	寸切りボルト M8×140	2
	エンドキャップ	2
	平座金 M8用	10
	バネ座金 M8用	10
	ナット M8用	4
	天板連結金具 350mm	1

3.部材構成－2.

品名・梱包品番	部品の種類	個数
カウンター 片エンドL W1200 XYC-BBSML12 □	本体	1
	背板 W1170用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	平座金 M8用	5
	バネ座金 M8用	5
カウンター 片エンドL カウチ用 W1200 XYC-BBSMCL12 □	本体	1
	背板 W1170 カウチ用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	平座金 M8用	5
	バネ座金 M8用	5
カウンター 片エンドL W1800 XYC-BBSML18 □	本体	1
	背板 W1770用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	4
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	平座金 M8用	6
	バネ座金 M8用	6
カウンター 両エンド W1200 XYC-BBSMW12 □	本体	1
	背板 W1140用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	六角穴付キャップボルト M8×60	4
	平座金 M8用	7
	バネ座金 M8用	7
カウンター 両エンド カウチ用 W1200 XYC-BBSMCW12 □	本体	1
	背板 W1140 カウチ用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	3
	六角穴付キャップボルト M8×60	4
	平座金 M8用	7
	バネ座金 M8用	7
カウンター 両エンド W1800 XYC-BBSMW18 □	本体	1
	背板 W1140用	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×80	4
	六角穴付キャップボルト M8×60	4
	平座金 M8用	8
	バネ座金 M8用	8

3.部材構成－2.

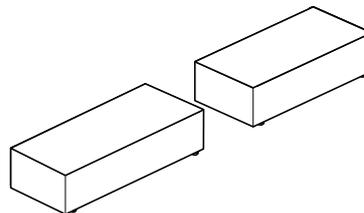
●キッチン



品名・梱包品番	部品の種類	個数
キッチン 直線 W1200 XYK-BBSM12□	本体	1
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×50	3
	寸切りボルト M8×140	2
	エンドキャップ	2
	平座金 M8用	7
	バネ座金 M8用	7
	ナット M8用	4
	キッチン 直線 カウチ用 W1200 XYK-BBSMC12□	本体
ソファー連結金具		2
六角穴付P3キャップボルト M6×20		4
六角穴付キャップボルト M8×50		3
寸切りボルト M8×140		2
エンドキャップ		2
平座金 M8用		7
バネ座金 M8用		7
ナット M8用		4
キッチン 直線 W1800 XYK-BBSM18□		本体
	ソファー連結金具	2
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	六角穴付キャップボルト M8×50	4
	寸切りボルト M8×140	2
	エンドキャップ	2
	平座金 M8用	8
	バネ座金 M8用	8
	ナット M8用	4

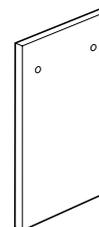
3.部材構成－2.

●ステップ サイドユニット用



品名・梱包品番	部品の種類	個数
ステップ サイドユニット用 共通 XYF-BBSS4512 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	2
ステップ サイドユニット センター用 XYF-BBSS4510 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	2
ステップ サイドユニット 壁面用 XYF-BBSS456 □	本体	1
	ソファー連結クリップ	2

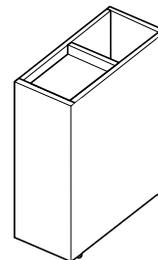
●エンドパネル



品名・梱包品番	部品の種類	個数
エンドパネル カウンター用R XYE-BBSSCR10 □	本体	1
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	平座金 M8用	2
	バネ座金 M8用	2
	脚背連結金具	1
	六角穴付P3キャップボルト M6×20(背板連結用)	1
	六角穴付サラボルト M6×15	1
	天板連結金具 350mm	1
	シムセット	1
エンドパネル カウンター用L XYE-BBSSCL10 □	本体	1
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	脚背連結金具	1
	六角穴付P3キャップボルト M6×20(背板連結用)	1
エンドパネル キッチン用 XYE-BBSSK10 □	本体	1
	六角穴付キャップボルト M8×60	2

3.部材構成－2.

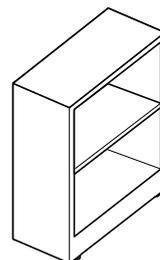
●プラントボックス



品名・梱包品番	部品の種類	個数
プラントボックス センターカウンター用R XYP-BBSSCR4510 □	本体	1
	中棚 D1050用	1
	トレー	1
	ダボ	2
	ソファアーククリップ	2
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	平座金 M8用	2
	バネ座金 M8用	2
	天板連結金具 350mm	1
	シムセット	1
	プラントボックス センターカウンター用L XYP-BBSSCL4510 □	本体
中棚 D1050用		1
トレー		1
ダボ		2
ソファアーククリップ		2
六角穴付キャップボルト M8×60		2
プラントボックス センターキッチン用 XYP-BBSSK4510 □		本体
	中棚 D1050用	1
	トレー	1
	ダボ	2
	ソファアーククリップ	2
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
プラントボックス 壁面用 XYP-BBSS456 □	本体	1
	中棚 D600用	1
	ソファアーククリップ	2

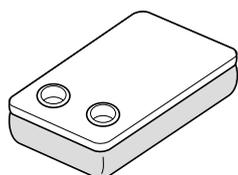
3.部材構成－2.

●シェルフ



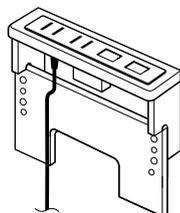
品名・梱包品番	部品の種類	個数
シェルフ センターカウンター用R XYH-BBSSCR4510□	本体	1
	ソファー連結クリップ	2
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
	平座金 M8用	2
	バネ座金 M8用	2
	天板連結金具 350mm	1
	シムセット	1
シェルフ センターカウンター用L XYH-BBSSCL4510□	本体	1
	ソファー連結クリップ	2
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
シェルフ センターキッチン用 XYH-BBSSK4510□	本体	1
	ソファー連結クリップ	2
	六角穴付キャップボルト M8×60	2
シェルフ 壁面用 XYH-BBSS456□	本体	1
	ソファー連結クリップ	2

●クッションサイドテーブル(オプション)



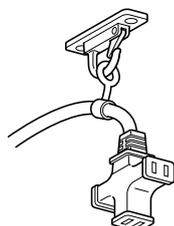
品名・梱包品番	部品の種類	個数
XY-BBST1□	本体	1

●電源コンセント(ソファー用)



品名・梱包品番	部品の種類	個数
XYA-BBSMC10	本体	1
	六角穴付キャップボルト M8×30	2
	平座金 M8用	2
	バネ座金 M8用	2

●電源コンセントテーブルセット



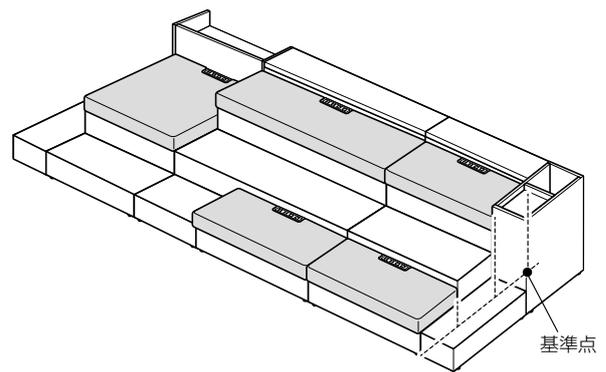
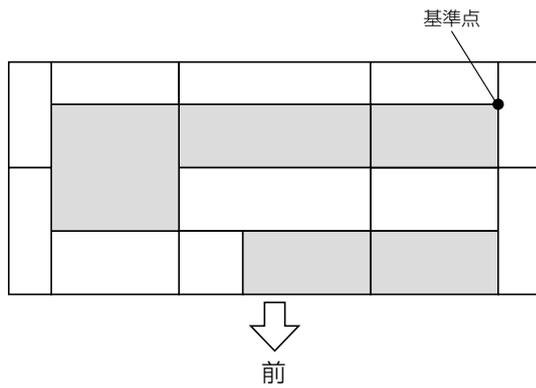
品名・梱包品番	部品の種類	個数
XY-BECT□	電源コンセント(3口)	1
	フック	1
	木ネジ 4.0×16	3

4.墨出し

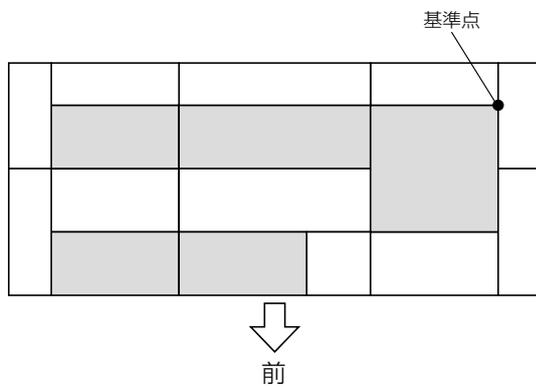
墨出しの基準点について

以下の図のとおり、基準点の墨出しを行ってください。

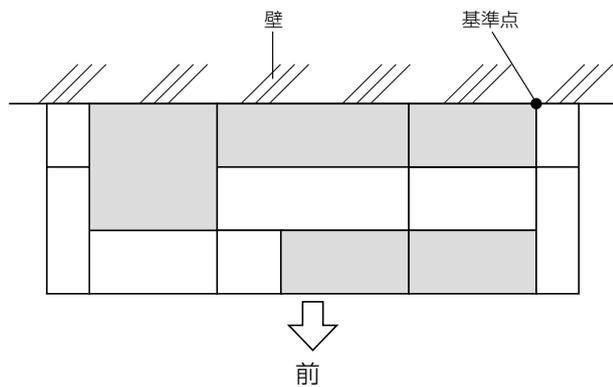
●サンプルA



●サンプルB



●サンプルC



5.組み立てかた

⚠注意

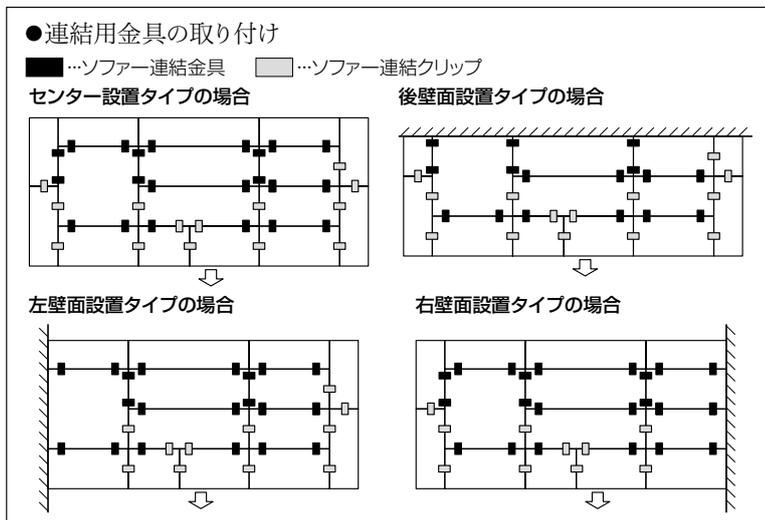
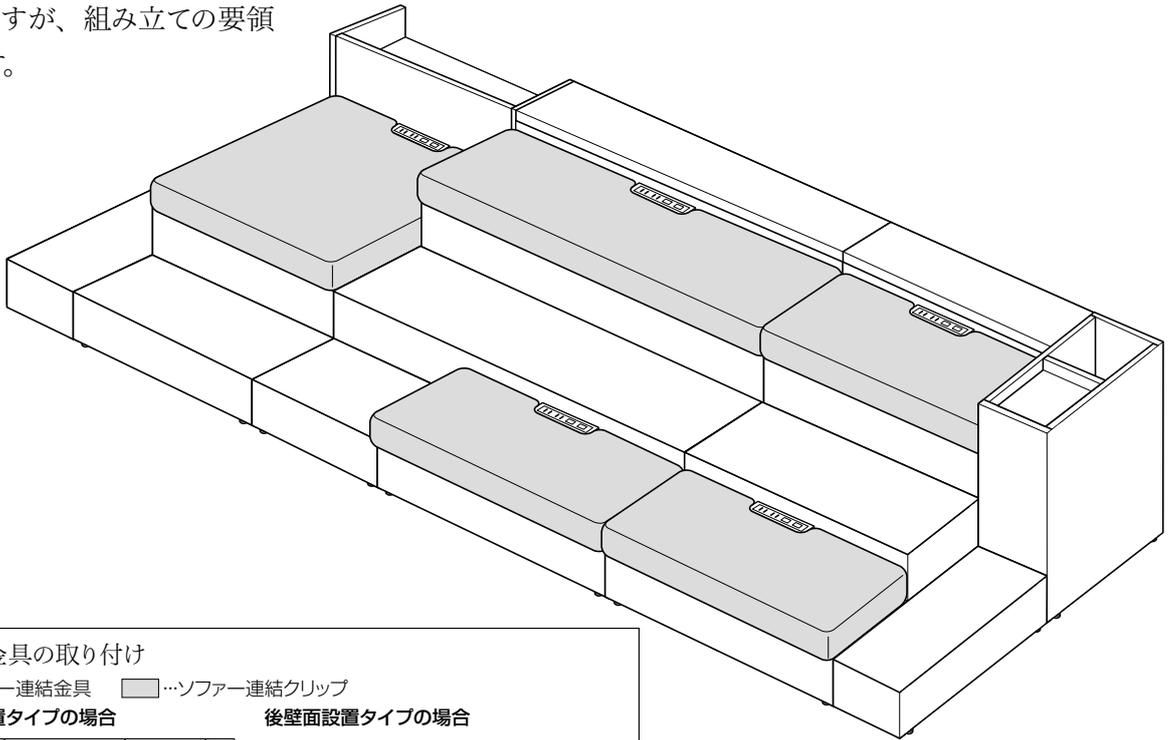
- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てると、けが・破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

〈組立時のご注意〉

- このソファは柔らかい素材を使用しているため、非常に傷が付きやすいので注意してください。また、組み立ての際は、適切な養生を行うことはもちろん、細心の注意を払ってください。
- 電動工具でボルトを締め付けるとき、締めすぎないように注意してください。本締めは、必ず手締めで行ってください。

1. 完成図

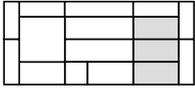
製品にはセンター設置タイプと壁面設置タイプがあります。図はセンター設置タイプの場合です。組み合わせによって部品の個数、形状など異なる部分がありますが、組み立ての要領は同じです。



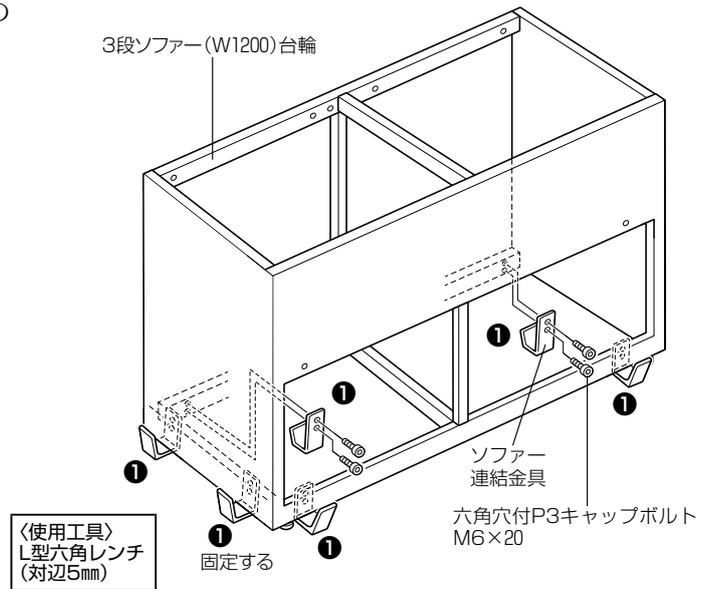
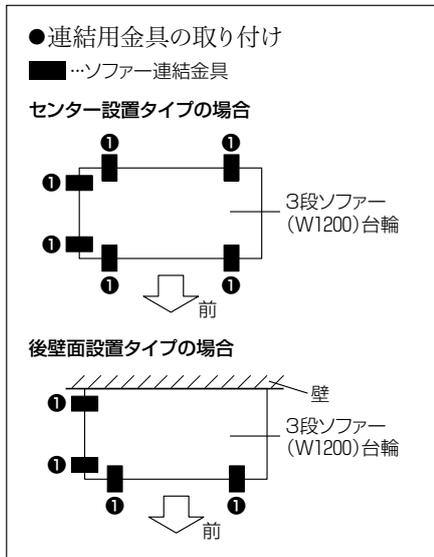
5.組み立てかた-2.

2. メインユニットの組み立て

(W1200)3段ソファーと2段ステップ、1段ソファーの組み立て

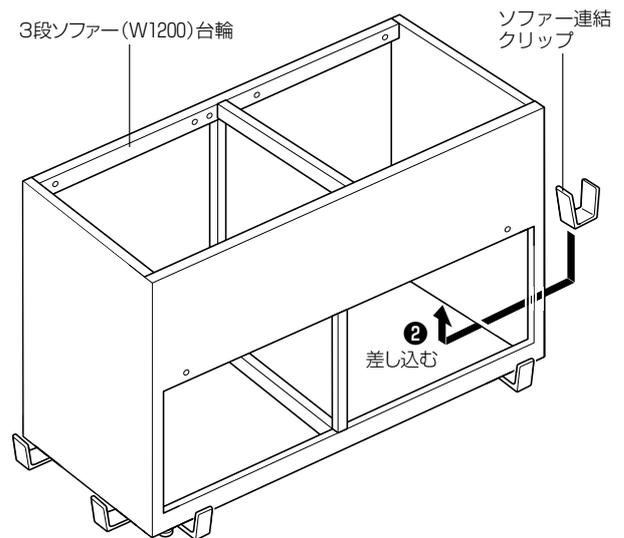
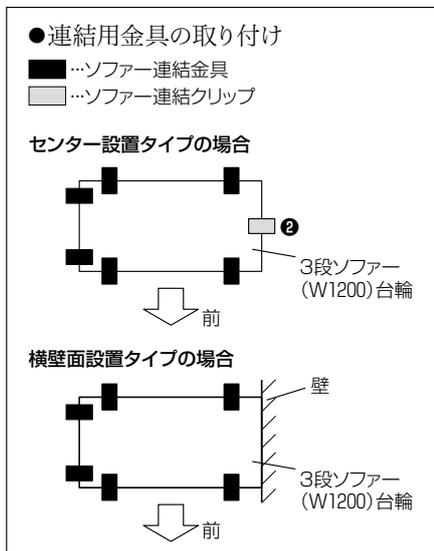


1. ソファー連結金具を、3段ソファー (W1200) の台輪の内側にボルトで固定してください。



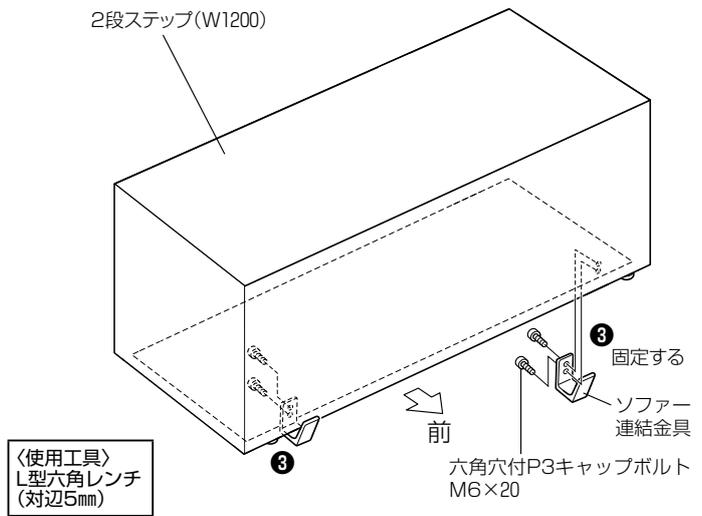
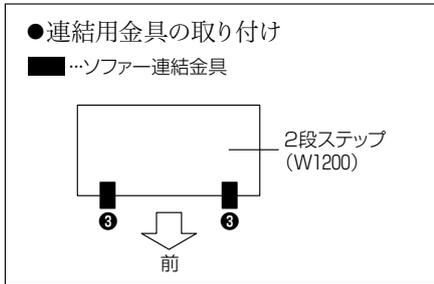
2. 「1」でソファー連結金具を取り付けた3段ソファー (W1200) の台輪をレイアウト位置に置き、図の位置にソファー連結クリップを差し込んでください。

※サイドユニットを装着しない横壁面設置の場合、この作業は不要です。

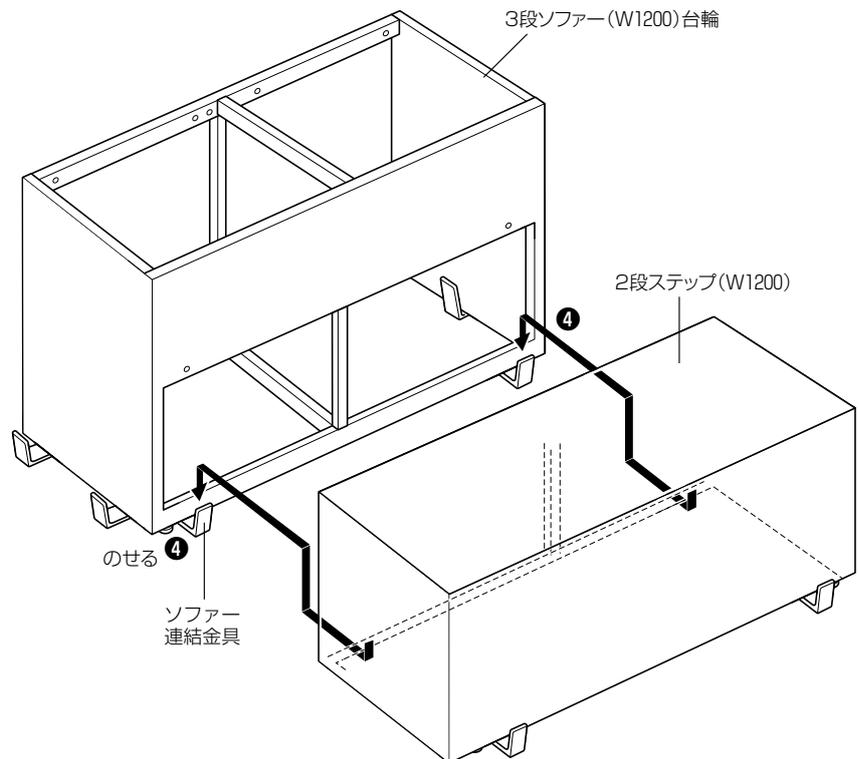
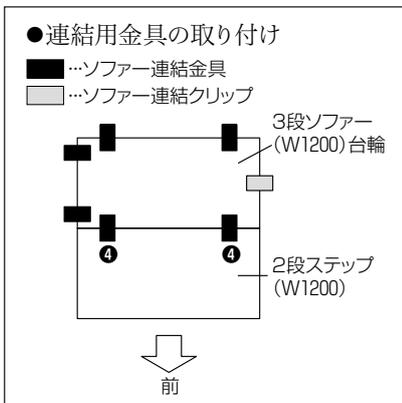


5.組み立てかた-2.

3. ソファー連結金具を、2段ステップ(W1200)の台輪の内側にボルトで固定してください。

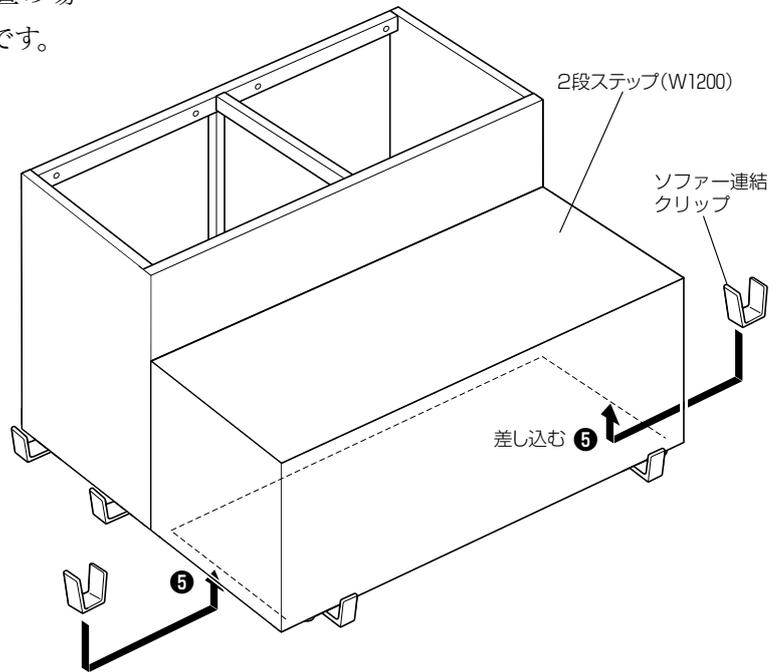
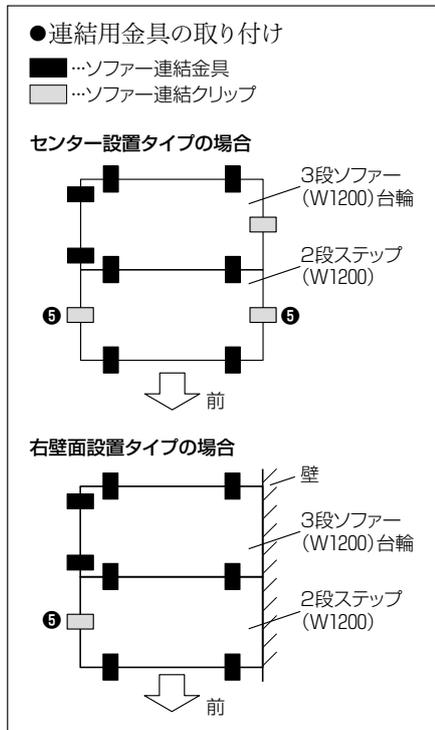


4. 「1」で取り付けした3段ソファー(W1200)のソファー連結金具に、2段ステップ(W1200)のをせてください。

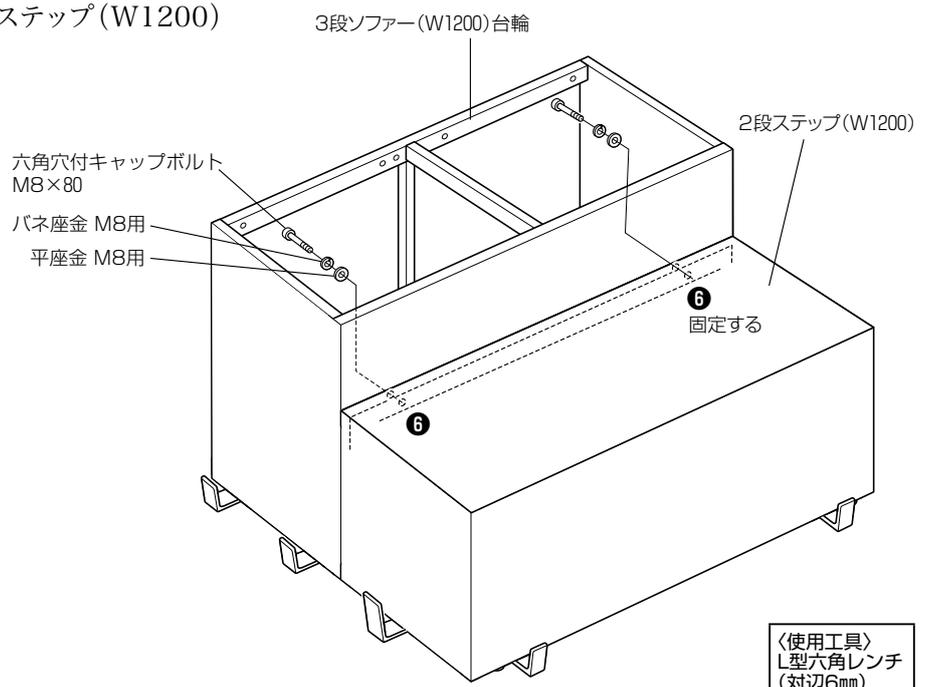


5.組み立てかた-2.

- 5.「4」で連結した2段ステップ(W1200)に、ソファー連結クリップを差し込んでください。
 ※サイドユニットを装着しない右壁面設置の場合、壁側のソファー連結クリップは不要です。



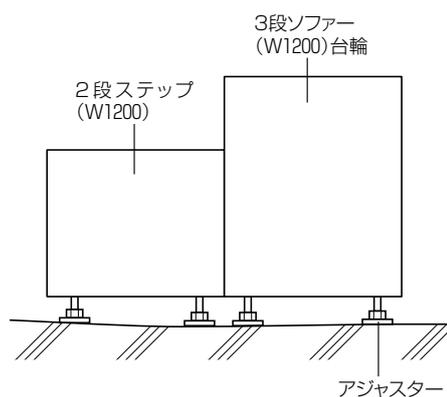
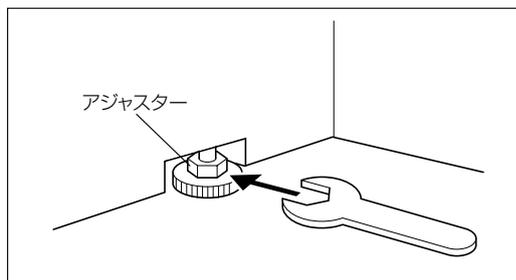
- 6.3段ソファー(W1200)と2段ステップ(W1200)をボルトで固定してください。



〈使用工具〉
 L型六角レンチ
 (対辺6mm)

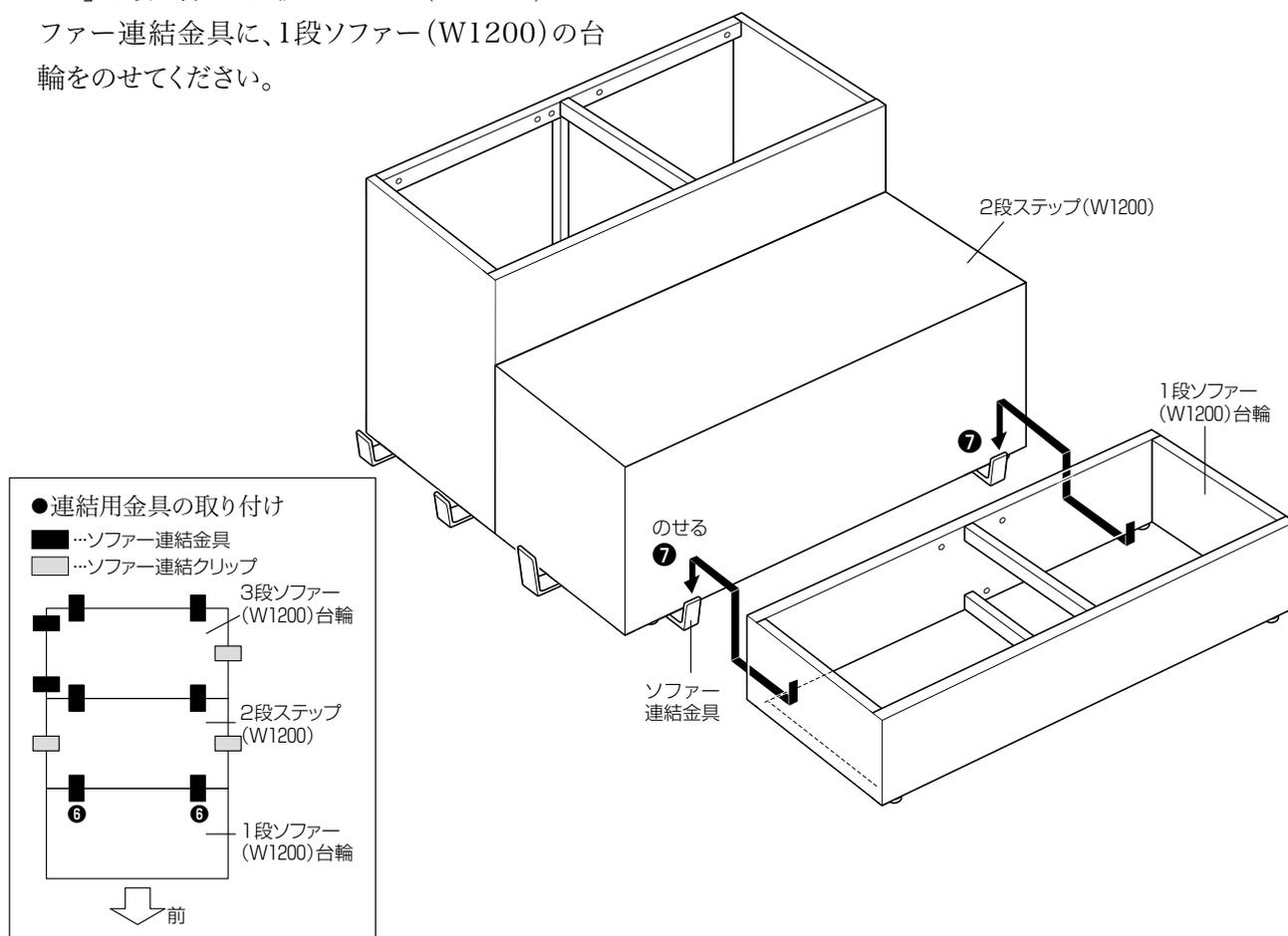
5.組み立てかた-2.

7.アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。



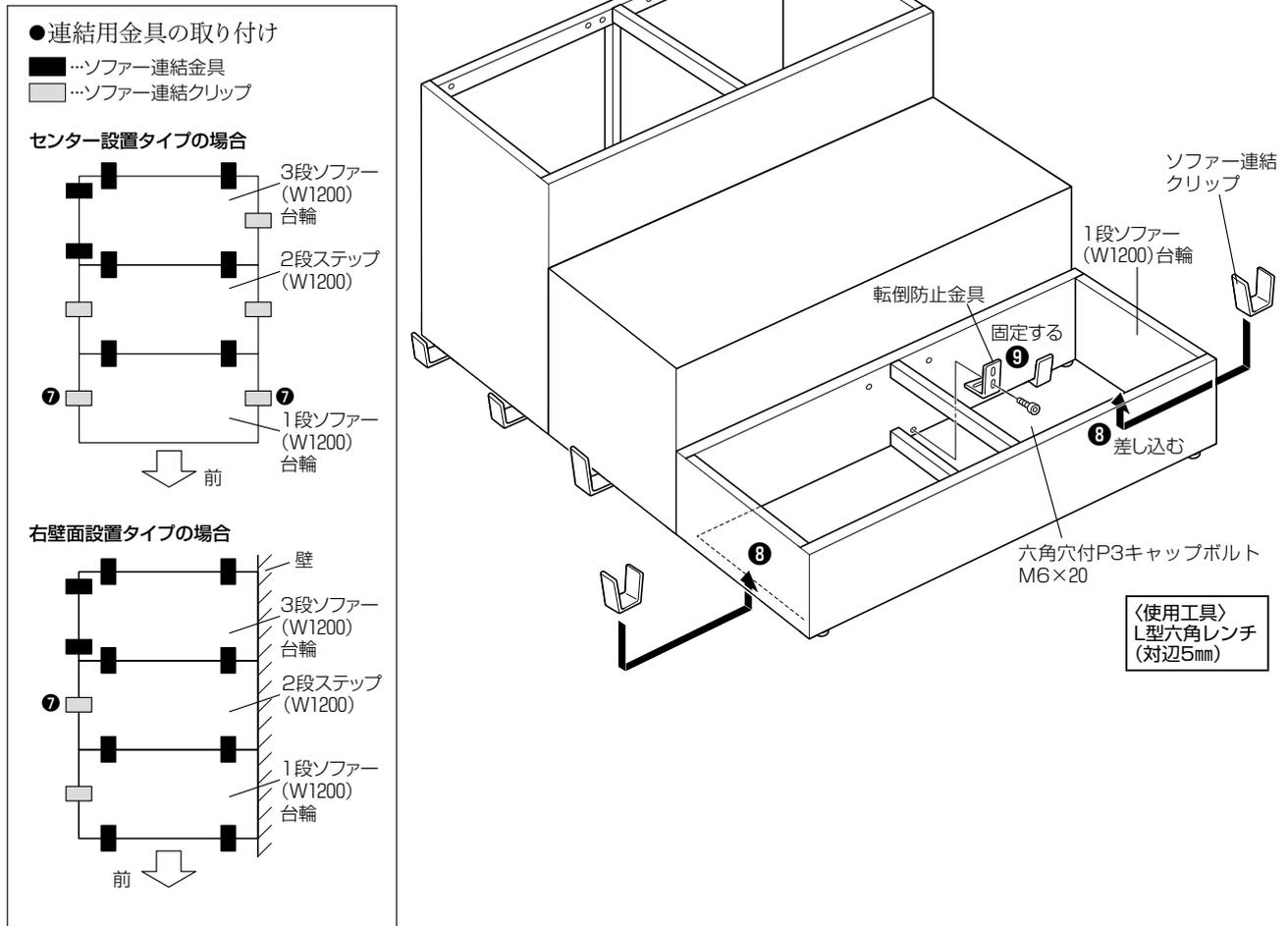
〈使用工具〉
スパナ
(対辺17mm)

8.「3」で取り付けした2段ステップ (W1200) のソファ-連結金具に、1段ソファ- (W1200) の台輪をのせてください。



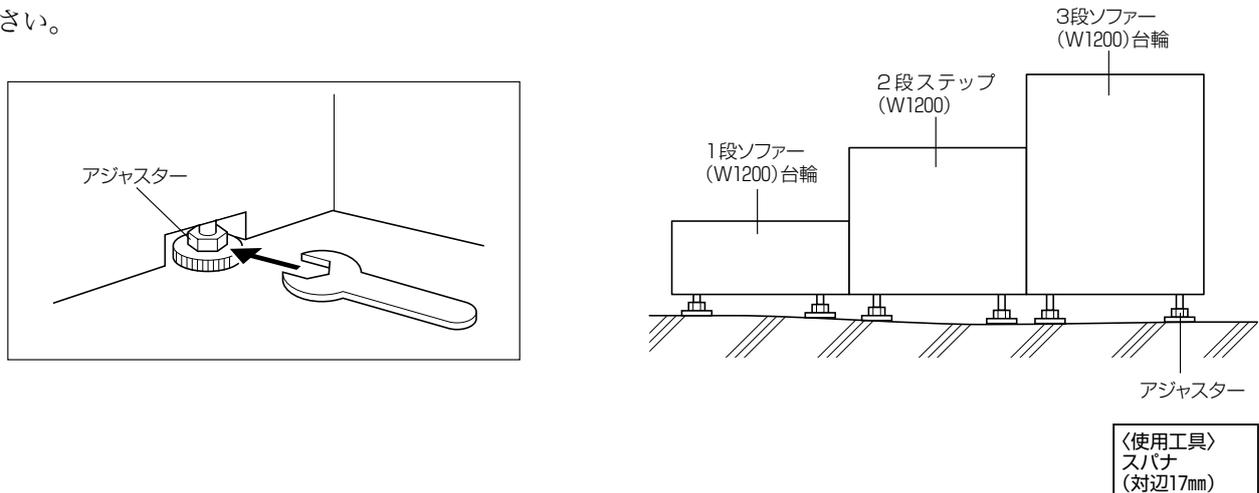
5.組み立てかた-2.

- 9.「8」で連結した1段ソファー(W1200)の台輪に、ソファー連結クリップを差し込んでください。
 ※サイドユニットを装着しない右壁面設置の場合、壁側のソファー連結クリップは不要です。



- 10.転倒防止金具を、1段ステップ(W1200)の台輪の内側にボルトで固定してください。

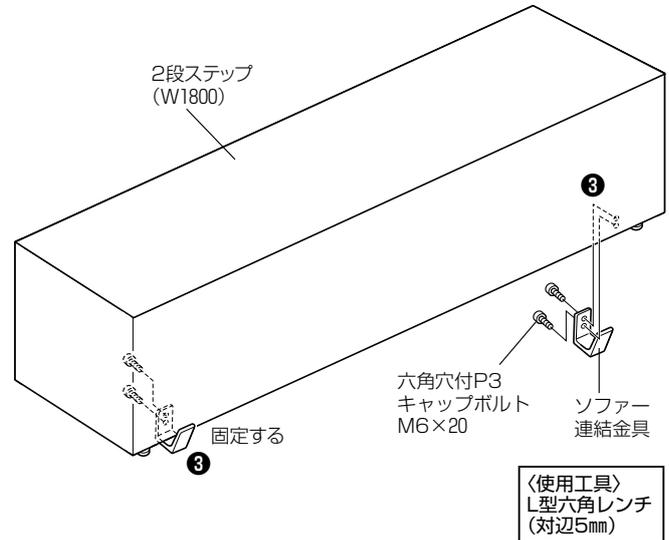
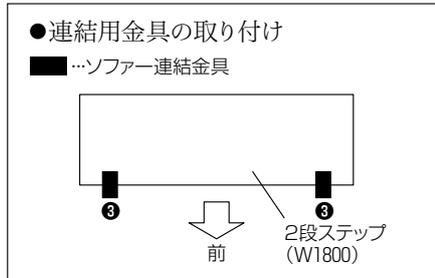
- 11.アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。



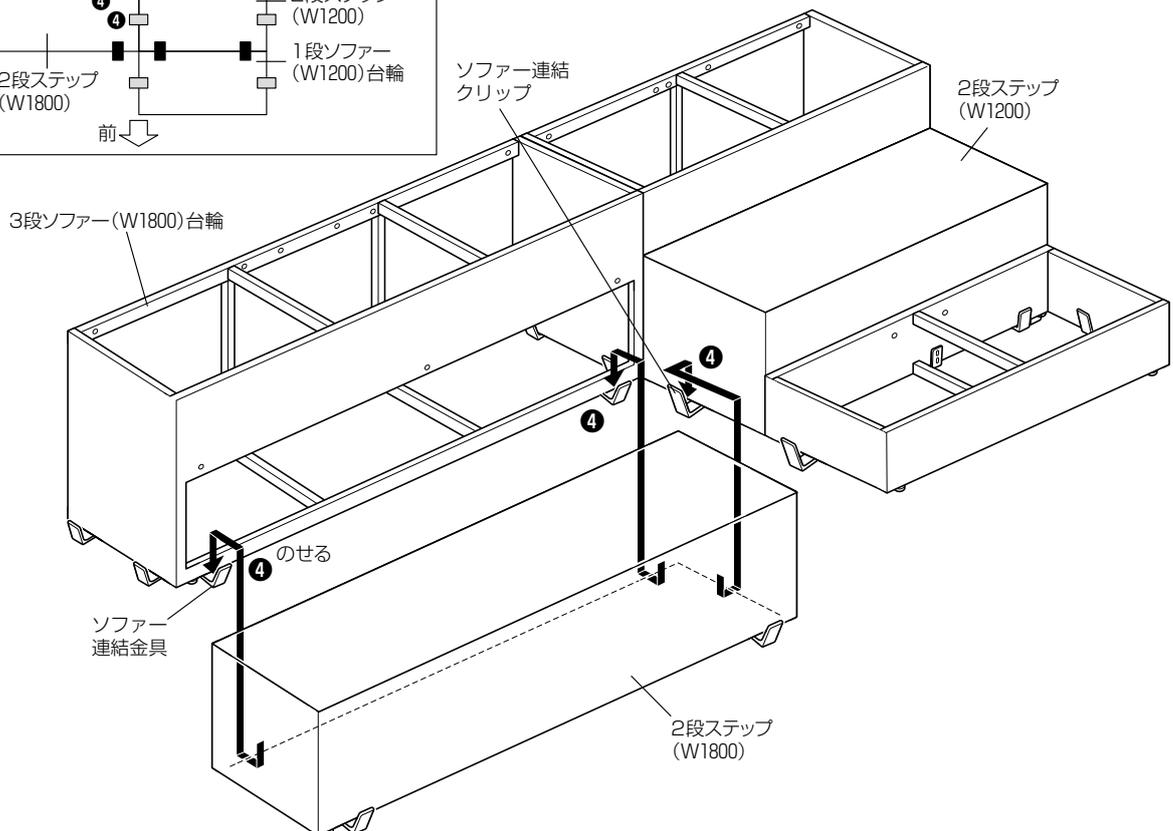
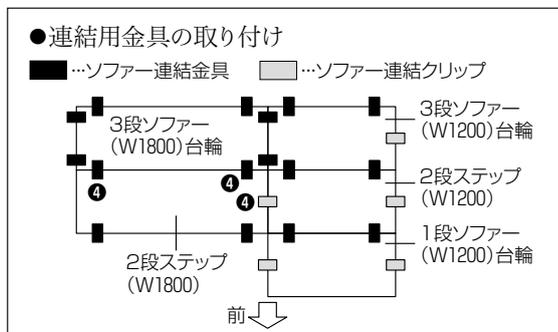
5.組み立てかた-2.

3.19ページ「7」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

4. ソファー連結金具を、2段ステップ(W1800)の台輪の内側にボルトで固定してください。



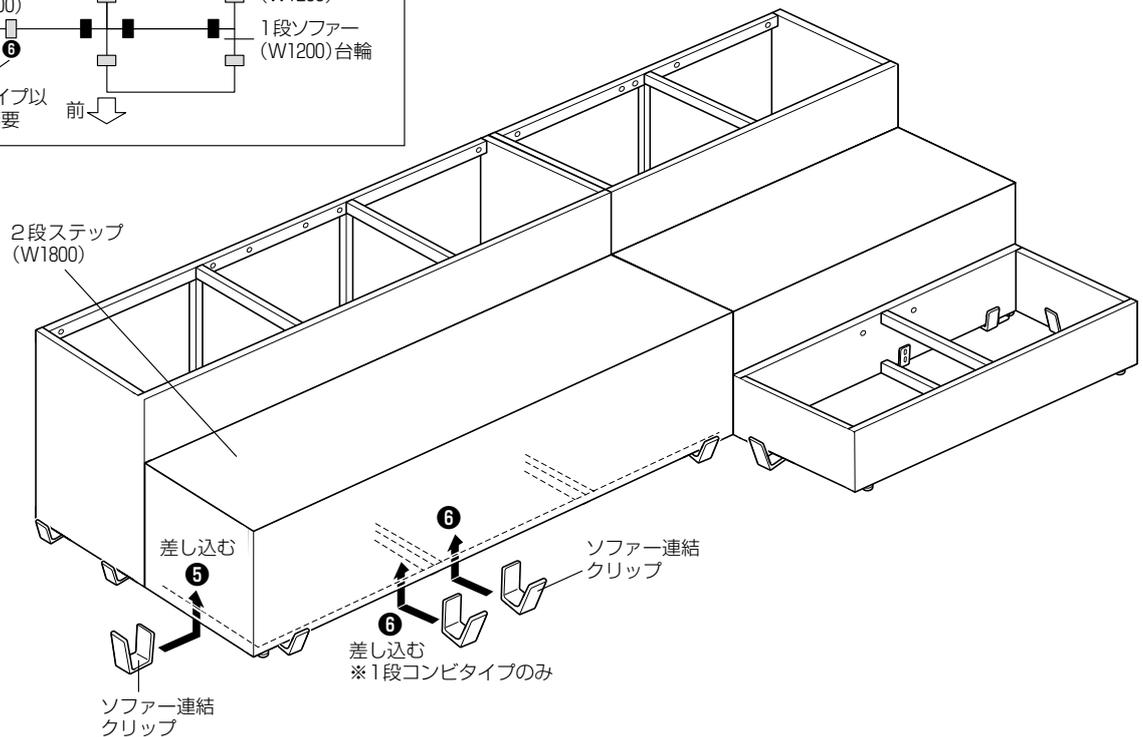
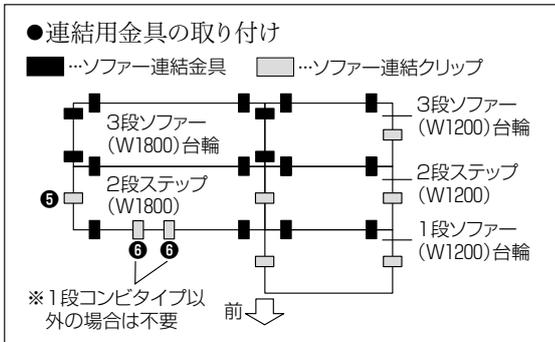
5.「4」でソファー連結金具を取り付けた2段ステップ(W1800)を、「2」で組み立てた3段ステップ(W1800)の台輪に付いたソファー連結金具と2段ステップ(W1200)の台輪に付いたソファー連結クリップにのせてください。



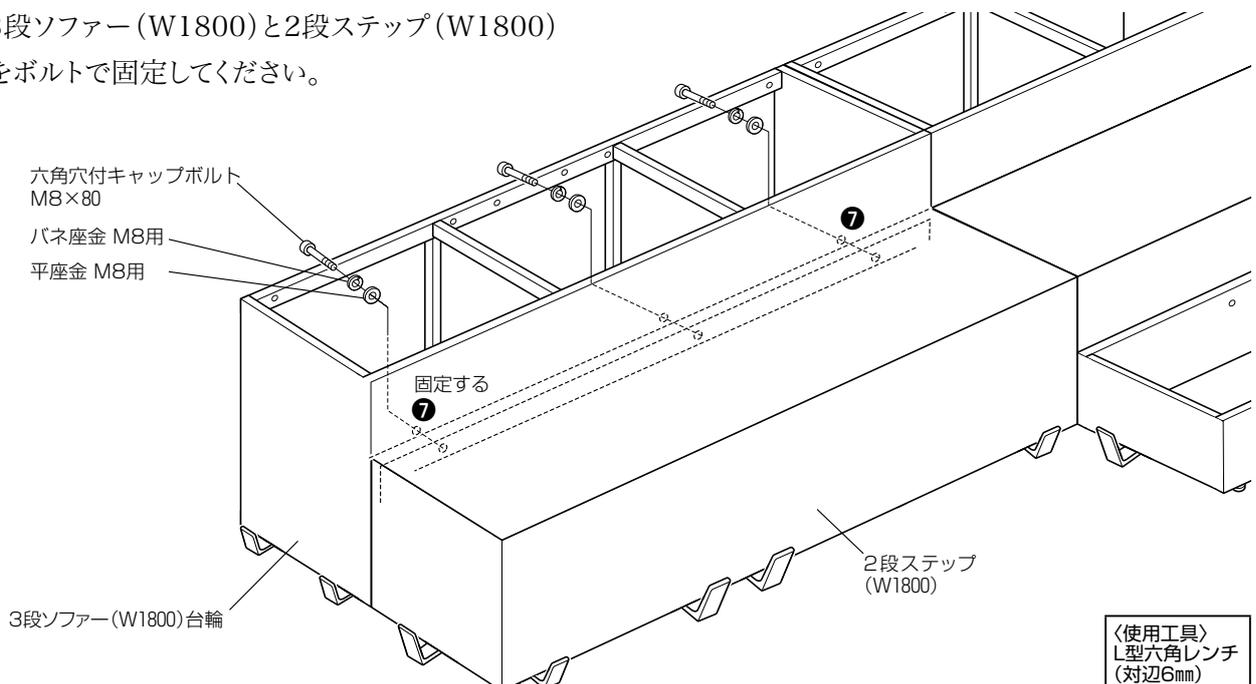
5.組み立てかた-2.

6.「5」で連結した2段ステップ(W1800)に、ソファー連結クリップを差し込んでください。

※図は1段コンビタイプの場合です。それ以外は**6**の作業は不要です。



7.3段ソファー(W1800)と2段ステップ(W1800)をボルトで固定してください。



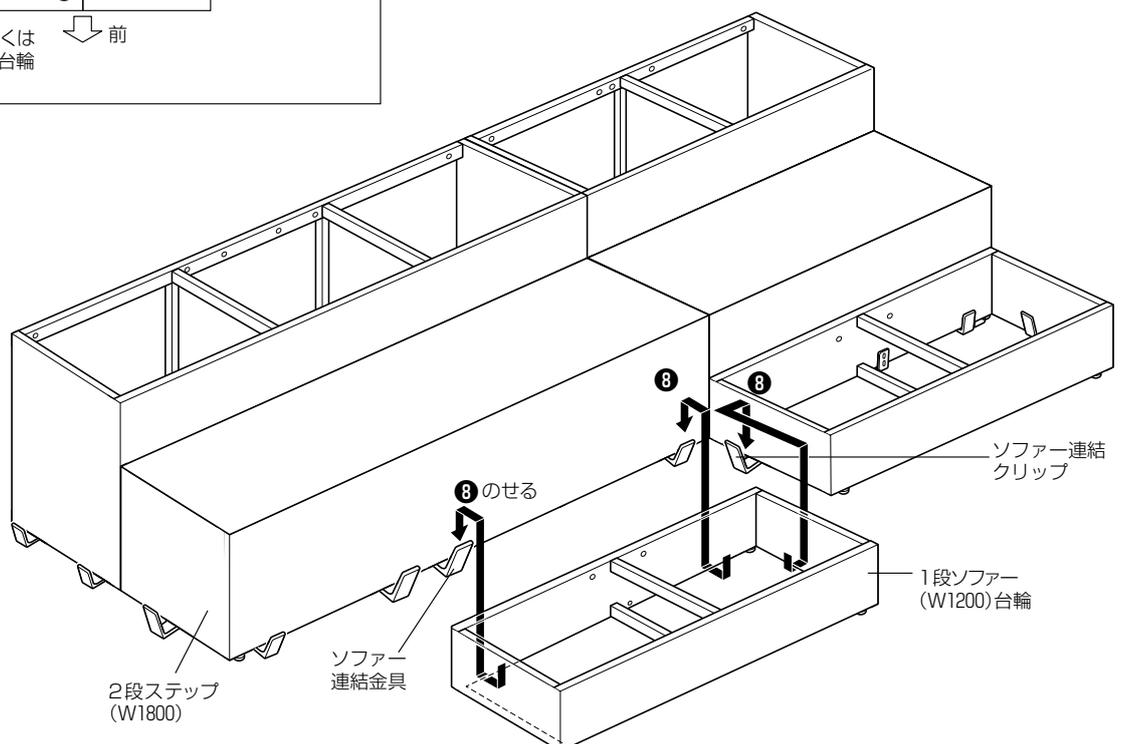
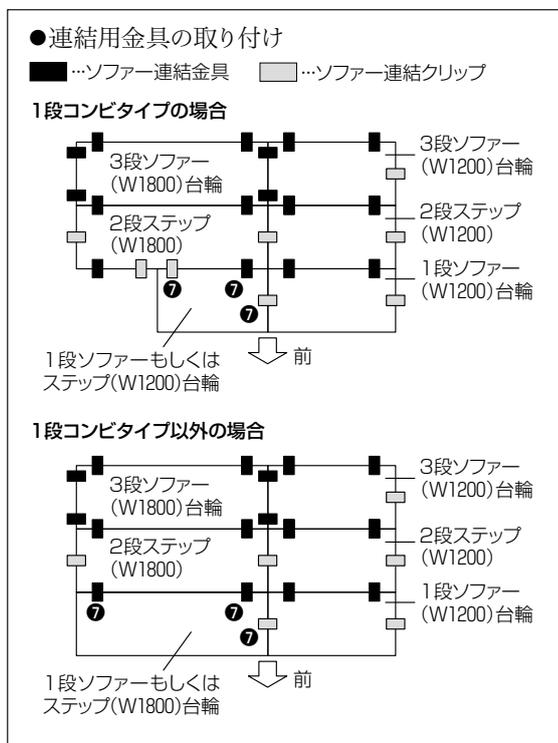
〈使用工具〉
L型六角レンチ
(対辺6mm)

5.組み立てかた-2.

8.19ページ「7」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

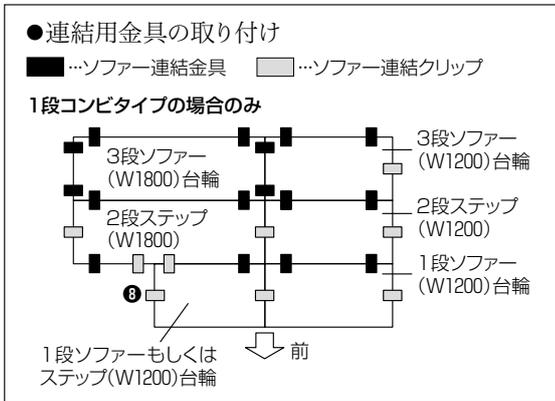
9. 「4」で取り付けした2段ステップ (W1800) のソファー連結金具と「6」で取り付けしたソファー連結クリップに、1段ソファー (W1200) の台輪をのせてください。

※図は1段コンビタイプの場合です。それ以外の場合は19ページ「8」と同じ要領で1段ソファーもしくはステップ (W1800) をのせてください。

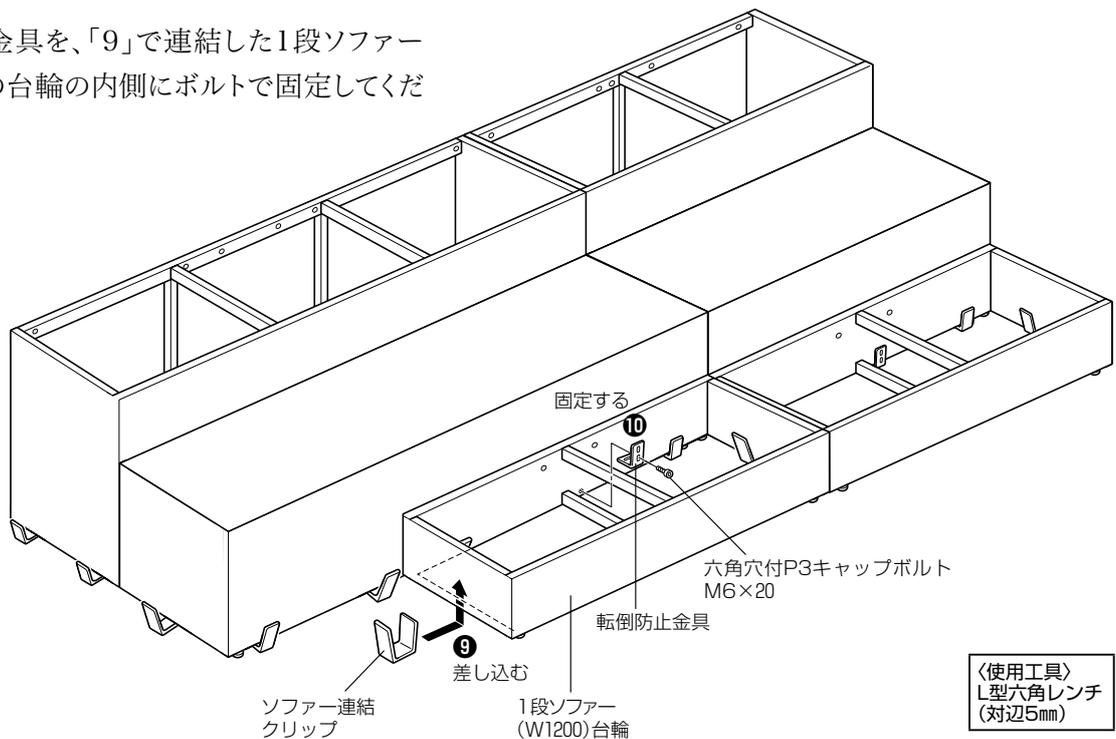


5.組み立てかた-2.

- 10.「9」で連結した1段ソファー(W1200)の台輪に、ソファー連結クリップを差し込んでください。
 ※1段コンビタイプの場合のみです。それ以外は⑧の作業は不要です。



- 11.転倒防止金具を、「9」で連結した1段ソファー(W1200)の台輪の内側にボルトで固定してください。

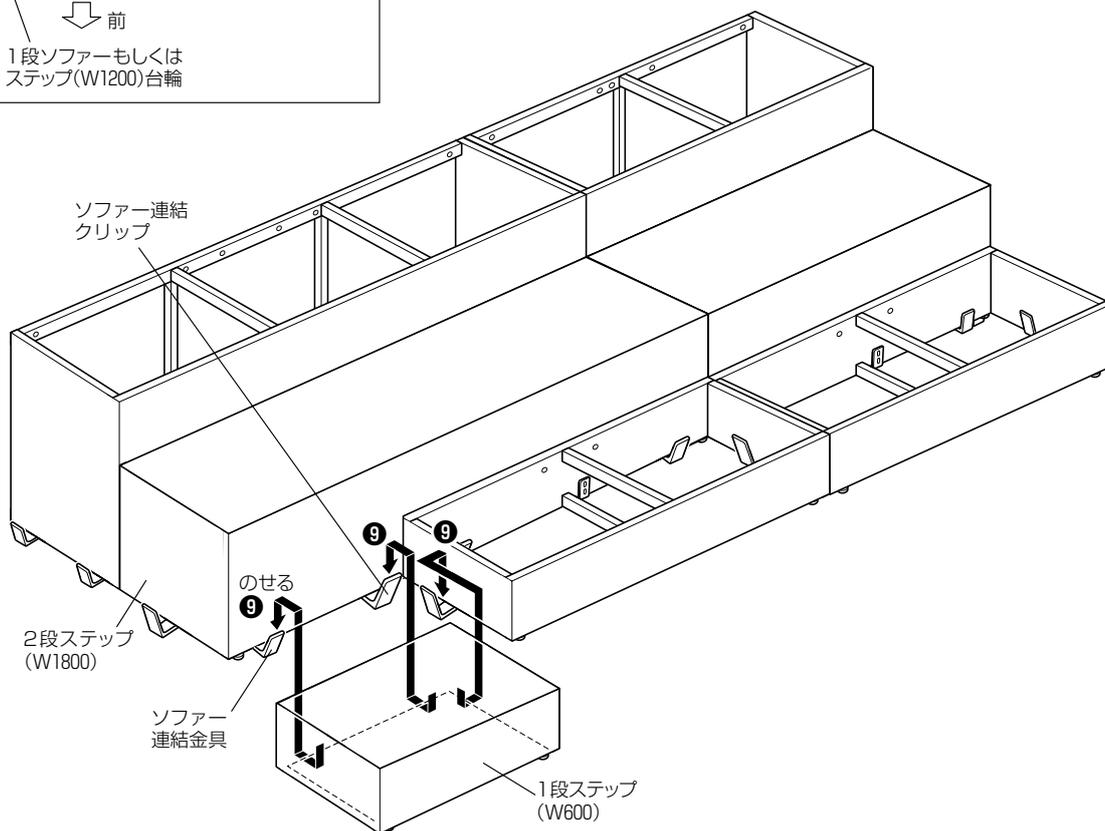
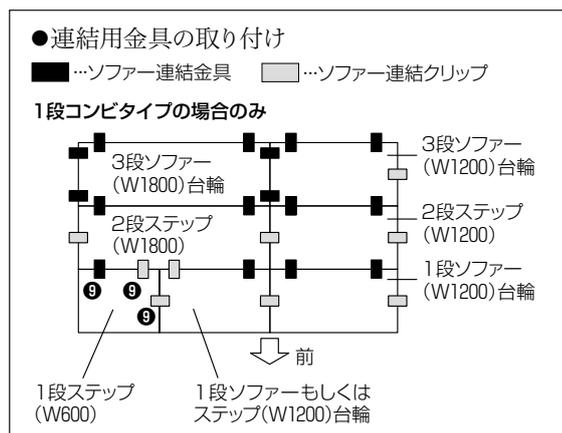


- 12.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

5.組み立てかた-2.

13. 「4」で取り付けした2段ステップ (W1800) のソファー連結金具と、「6」「11」で取り付けしたソファー連結クリップに、1段ステップ (W600) をのせてください。

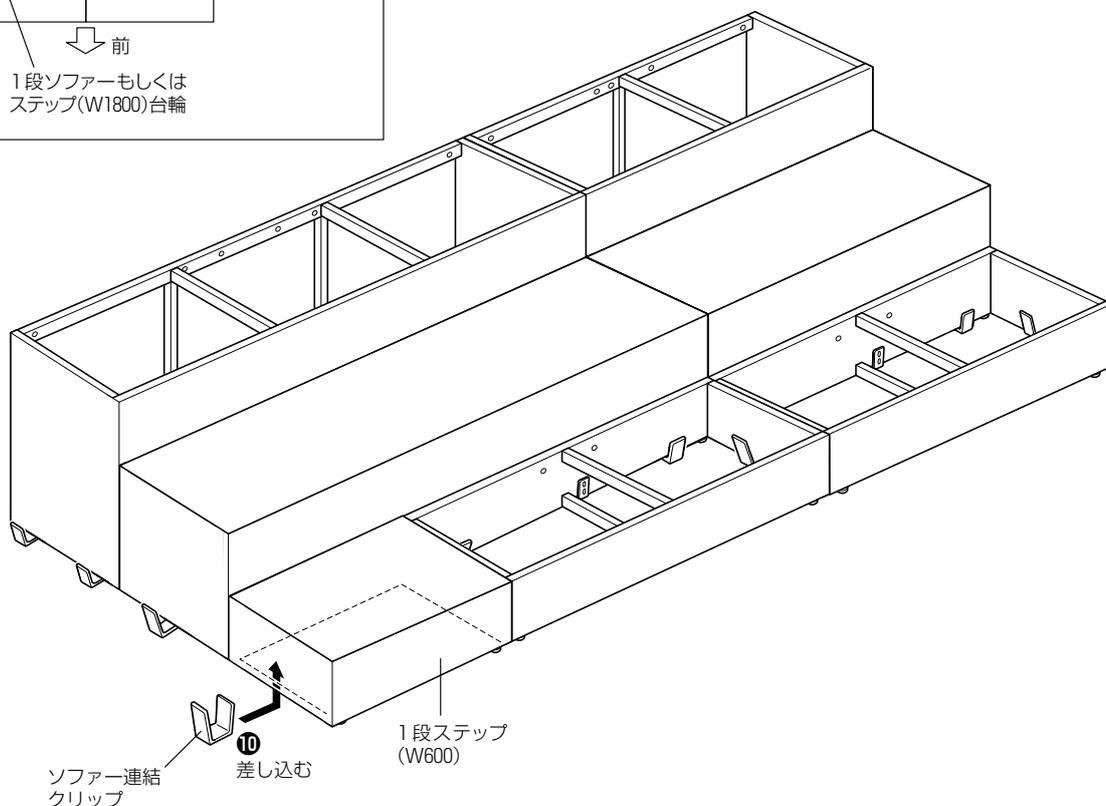
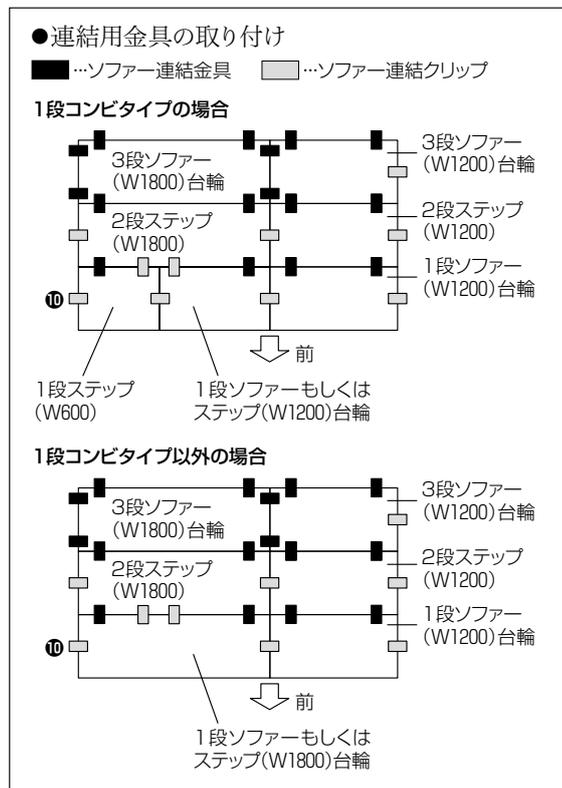
※1段コンビタイプの場合のみです。それ以外は⑨の作業は不要です。



5.組み立てかた-2.

14.「13」で連結した1段ステップ(W600)に、ソファー連結クリップを差し込んでください。

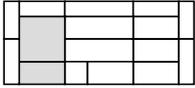
※図は1段コンビタイプの場合です。それ以外の場合は「9」で連結した1段ソファーもしくはステップ(W1800)に差し込んでください。



15.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

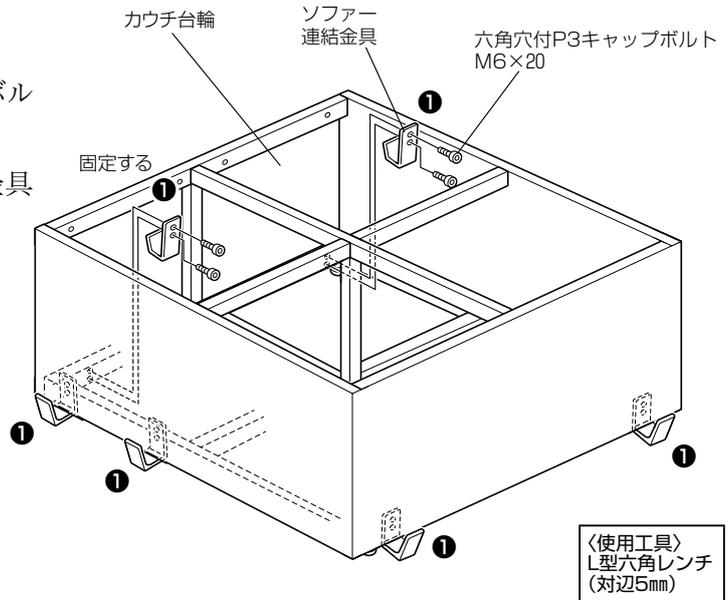
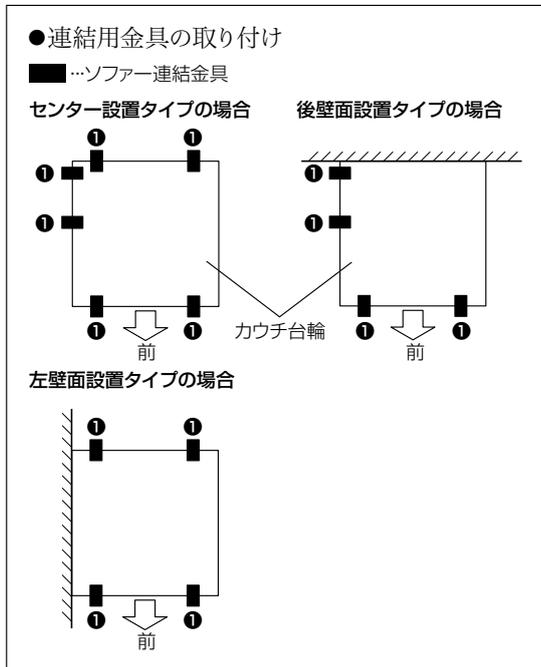
5.組み立てかた-2.

カウチと1段ステップの組み立て (カウチ選択時のみ)

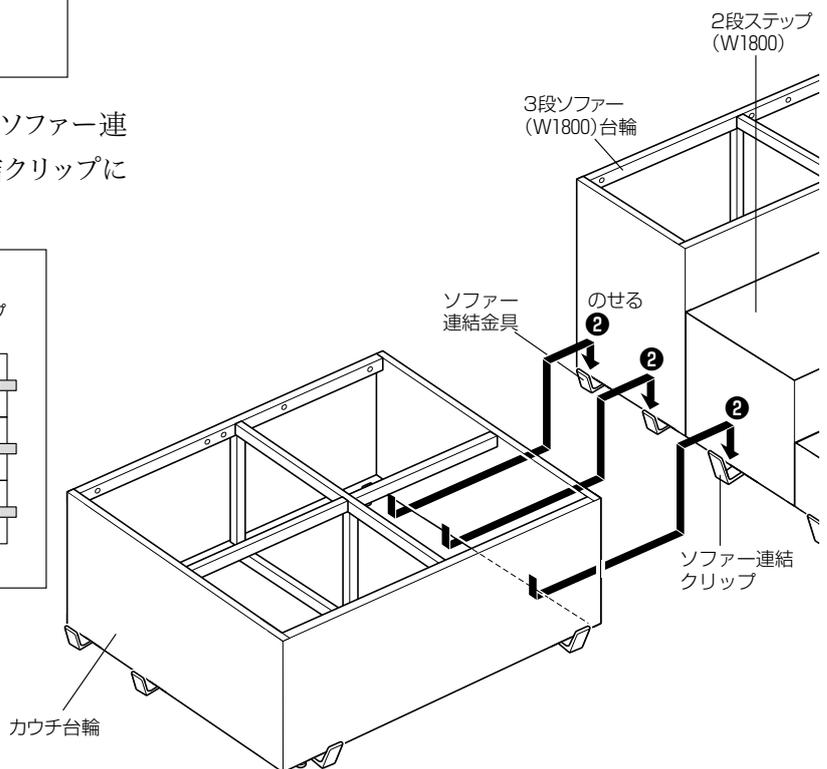
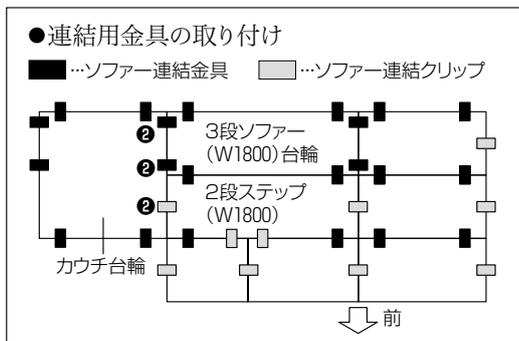


※以下の説明は、カウチを選択した場合です。それ以外の場合は、以下の作業は不要です。

1. ソファー連結金具を、カウチの台輪の内側にボルトで固定してください。
※後壁面設置の場合、壁側のソファー連結金具は不要です。



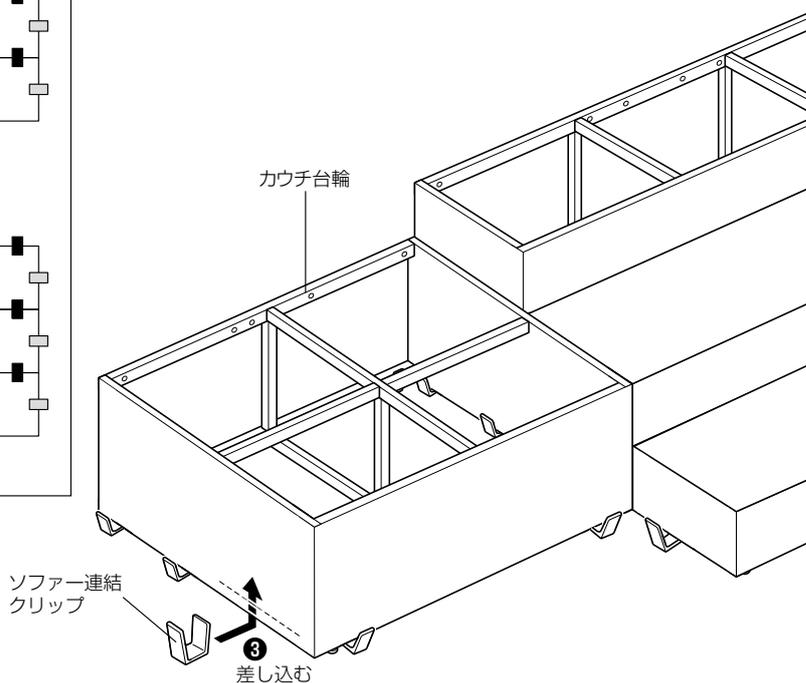
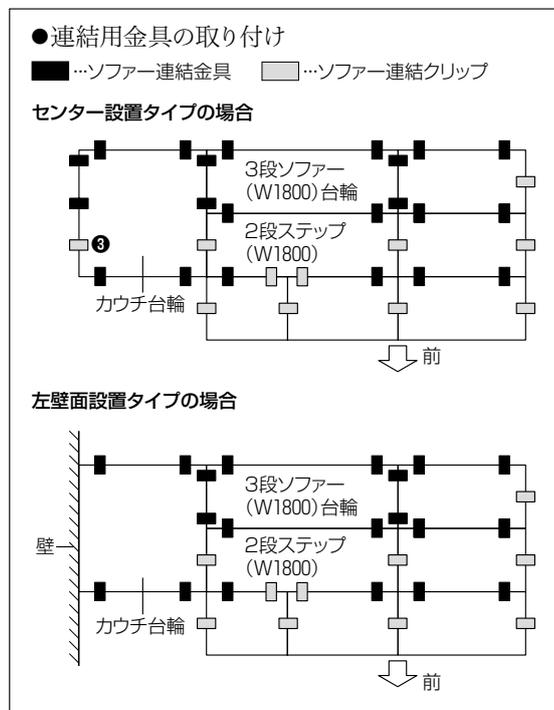
2. カウチの台輪を、本体3段ソファのソファー連結金具と2段ステップのソファー連結クリップにのせてください。



5.組み立てかた-2.

3.「2」で連結したカウチの台輪に、ソファ-連結クリップを差し込んでください。

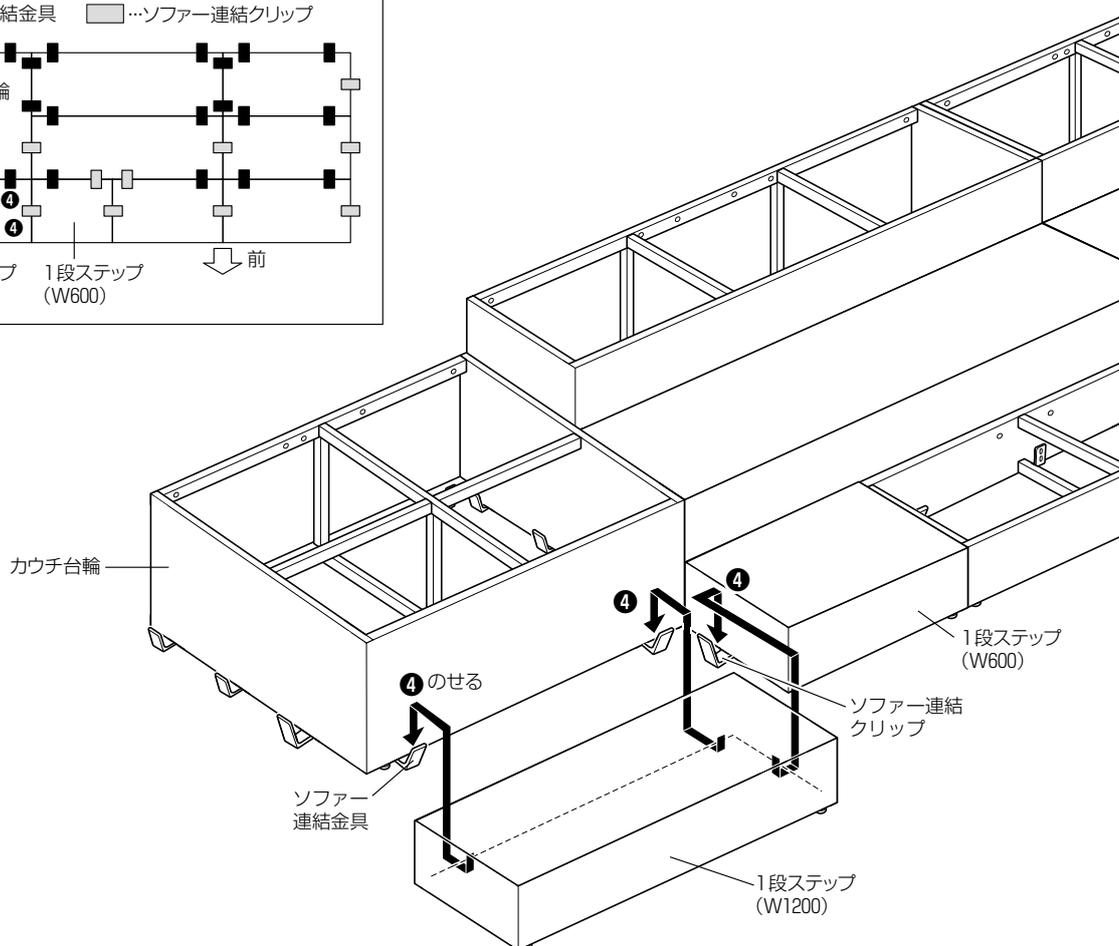
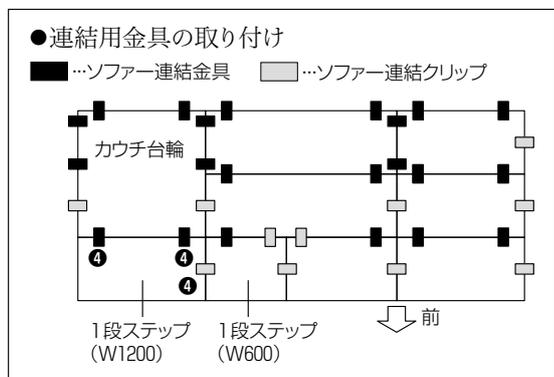
※左壁面設置の場合、壁側のソファ-連結クリップは不要です。



4.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

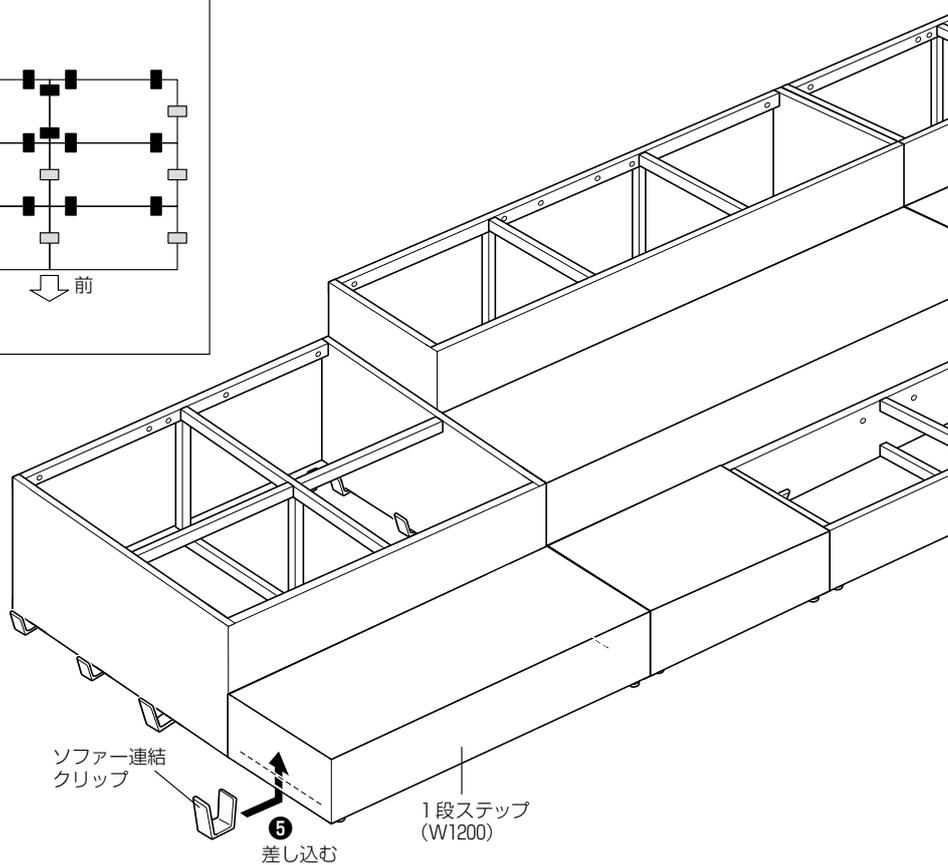
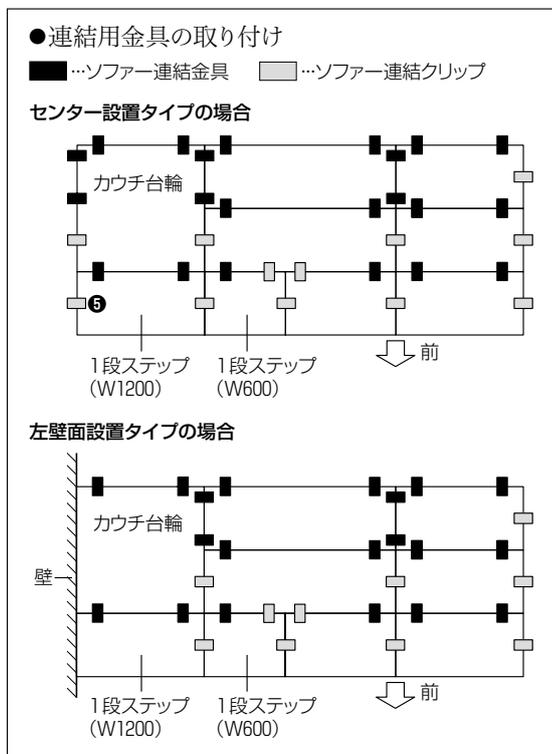
5.組み立てかた-2.

5. 「2」で連結したカウチの台輪のソファ-連結金具と、27ページ「14」で1段ステップ (W600) り付けたソファ-連結クリップに、1段ステップ (W1200) をのせてください。



5.組み立てかた-2.

- 6.「5」で連結した1段ステップ(W1200)の台輪に、ソファー連結クリップを差し込んでください。
 ※左壁面設置の場合、壁側のソファー連結クリップは不要です。

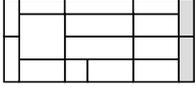


- 7.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

5.組み立てかた-3.

3. サイド R ユニットの組み立て (右壁面設置タイプを除く)

組み合わせにサイドユニットを選択した場合、サイドユニットを組み立ててください。



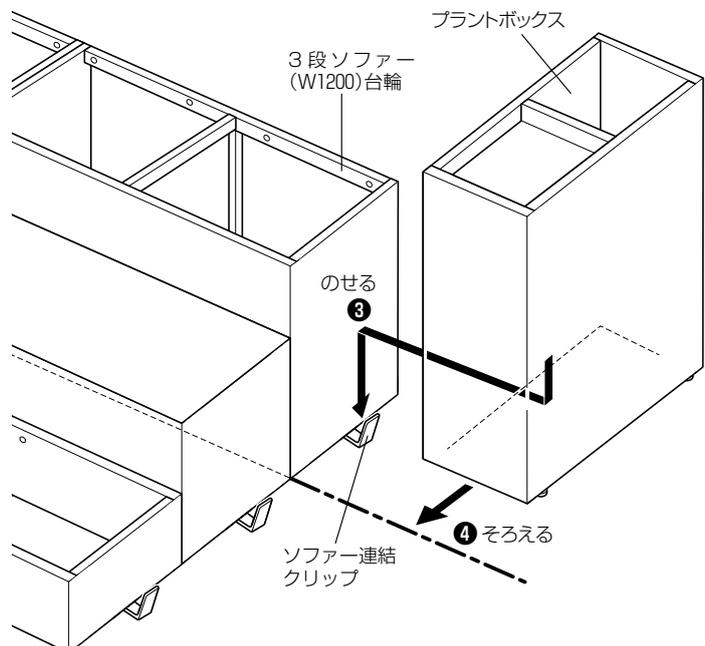
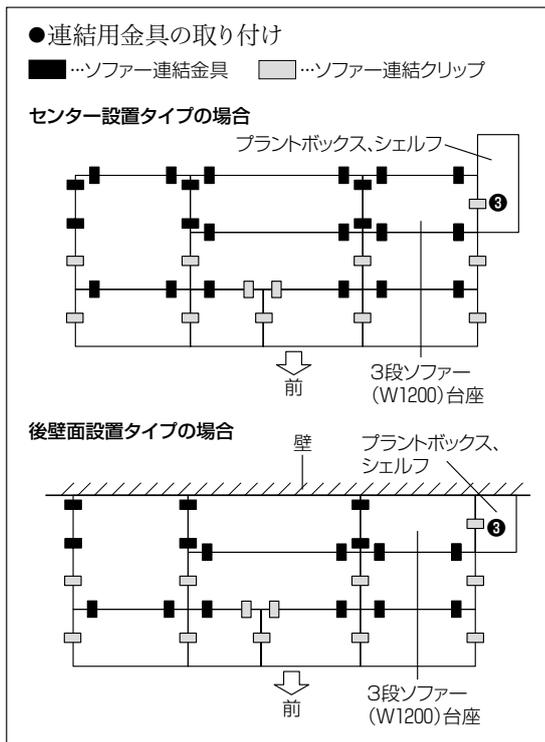
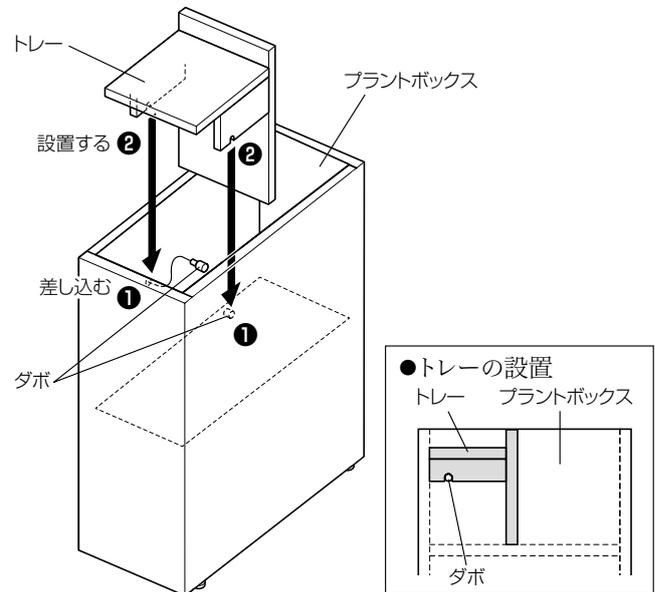
〈ご注意〉

センター設置タイプと壁面設置タイプでは、サイドユニットの寸法が異なりますが、組み立ての要領は同じです。

プラントボックス、シェルフの場合

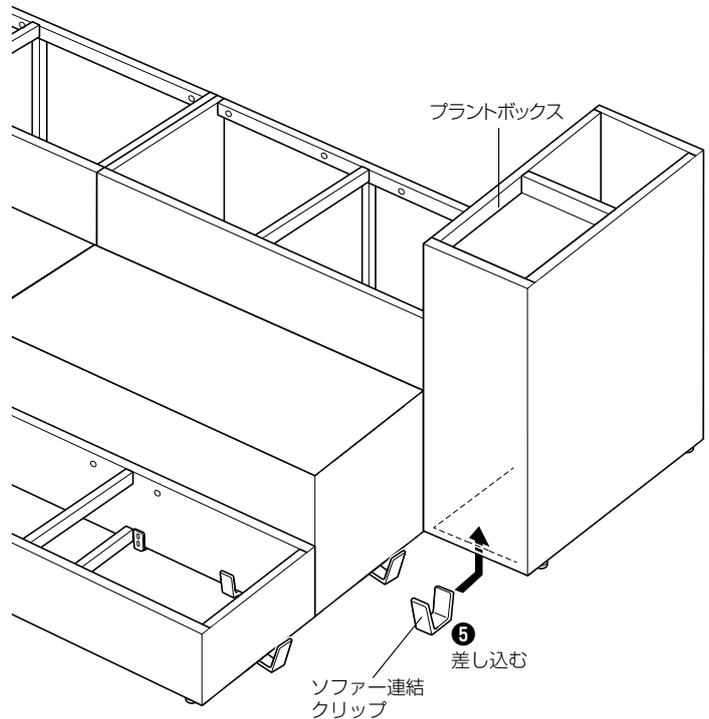
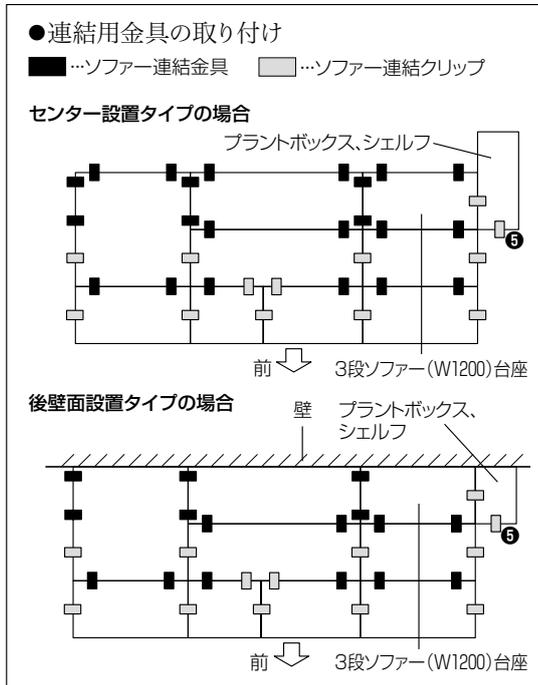
※図はプラントボックスの場合です。シェルフの場合は形状など異なる部分がありますが、要領は同じです。

1. 図のように、プラントボックスにダボを差し込み、トレーを設置してください。
2. メインユニットの3段ソファ（W1200）の台輪に取り付けたソファ連結クリップに、プラントボックスをのせてください。
※このとき、前側の位置をメインユニットの3段ソファ（W1200）の台輪とそろえてください。

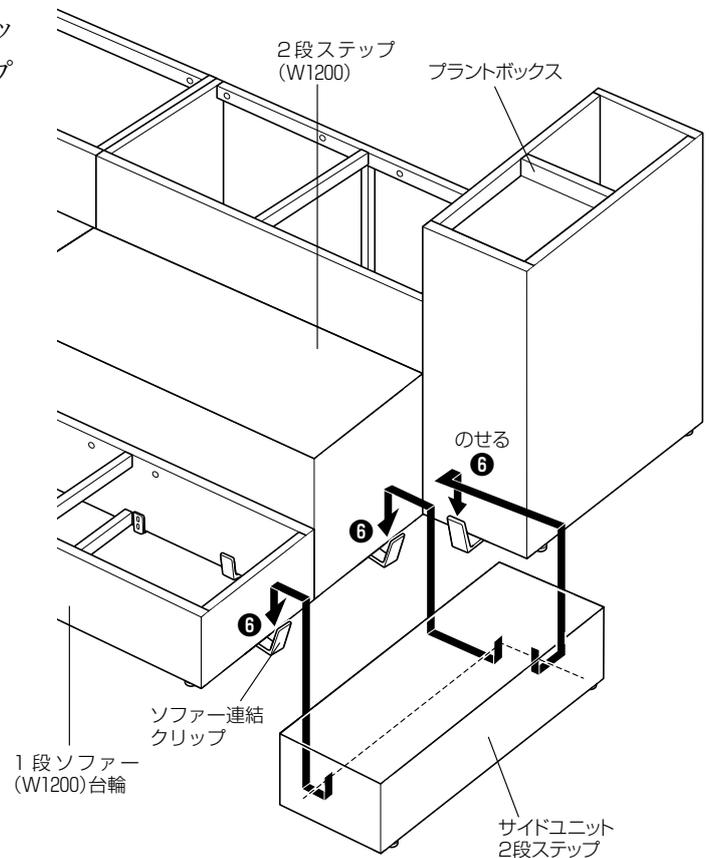
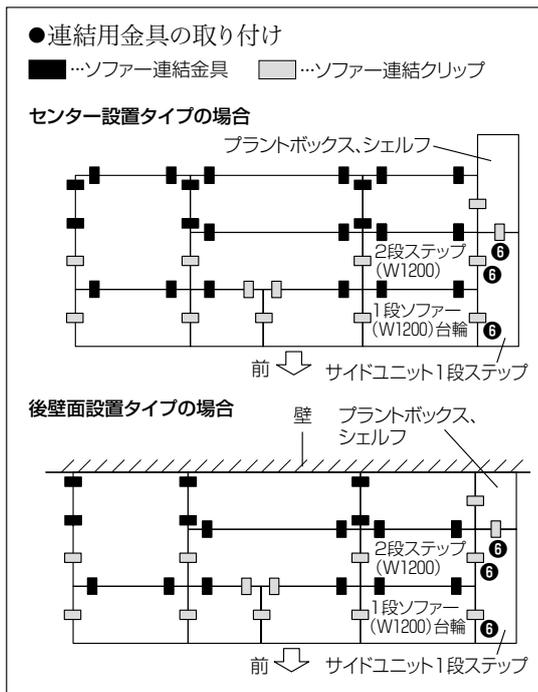


5.組み立てかた-2.

3.「2」で連結したプラントボックスに、ソファー連結クリップを差し込んでください。



4.「3」で連結したカウチの台輪のソファー連結金具と、メインユニットの2段ステップと1段ステップ (W1200) に取り付けられたソファー連結クリップに、サイドユニット1段ステップをのせてください。



5.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

5.組み立てかたー4.

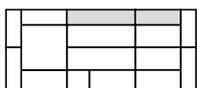
4. バックユニットの組み立て

(センター設置タイプのみ)

⚠注意

ステップに乗って作業する際は、梱包材などを敷き、靴の汚れがステップに付かないようご注意ください。

カウンターの組み立て



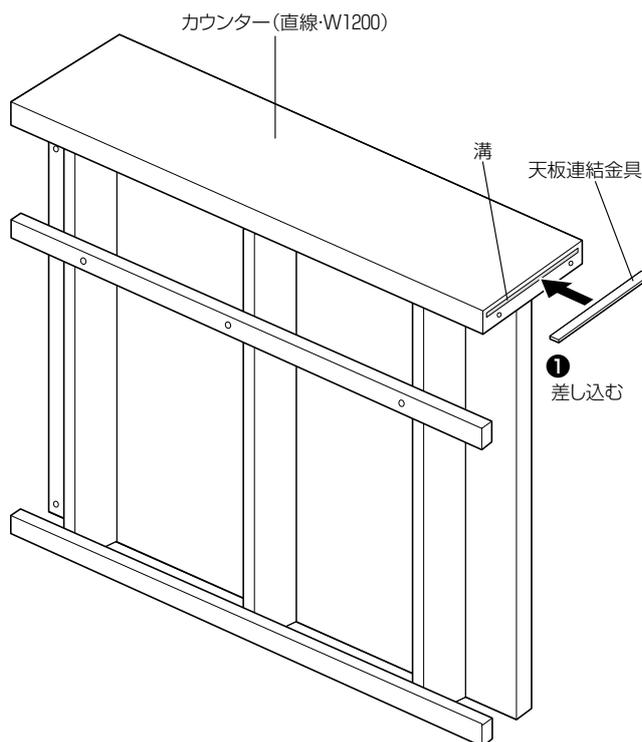
1.天板連結金具を、図のようにカウンター(直線・W1200)の天板の溝に差し込んでください。

※天板連結金具が入りにくい場合は、当て木をしてハンマーで叩いてください。

⚠注意

カウンター(直線)は倒れやすいので、組み立て時ご注意ください。

けがや破損の原因になります。

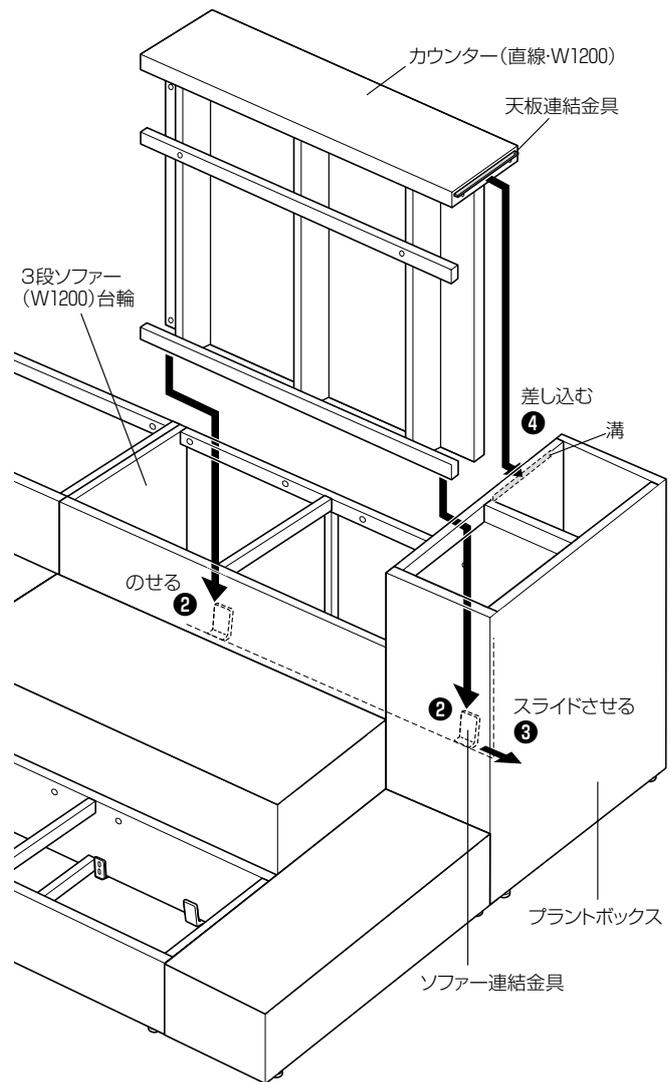
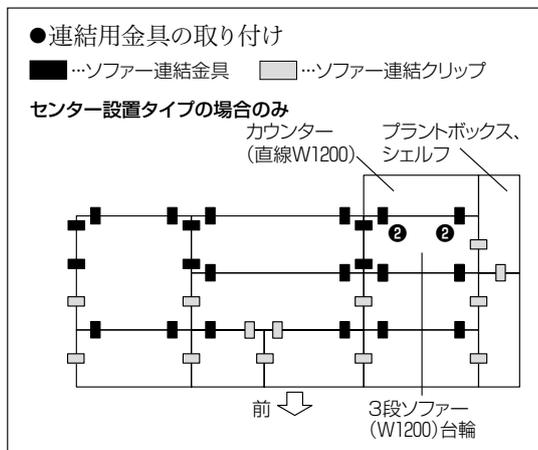


5.組み立てかた-4.

2.「1」で天板連結金具を取り付けた、カウンター（直線・W1200）を、メインユニット3段ソファ（W1200）の台輪に取り付けたソファ連結金具にのせてください。

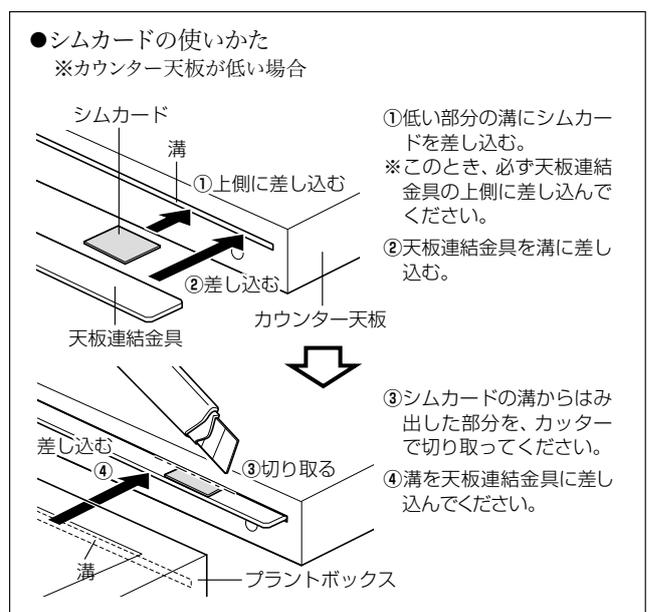
※このとき、天板連結金具がプラントボックスにぶつからない位置にのせてください。

3.「2」でソファ連結金具にのせた、カウンター（直線・W1200）を、プラントボックス側にスライドさせ、「1」で取り付けた天板連結金具をプラントボックスの溝に差し込んでください。



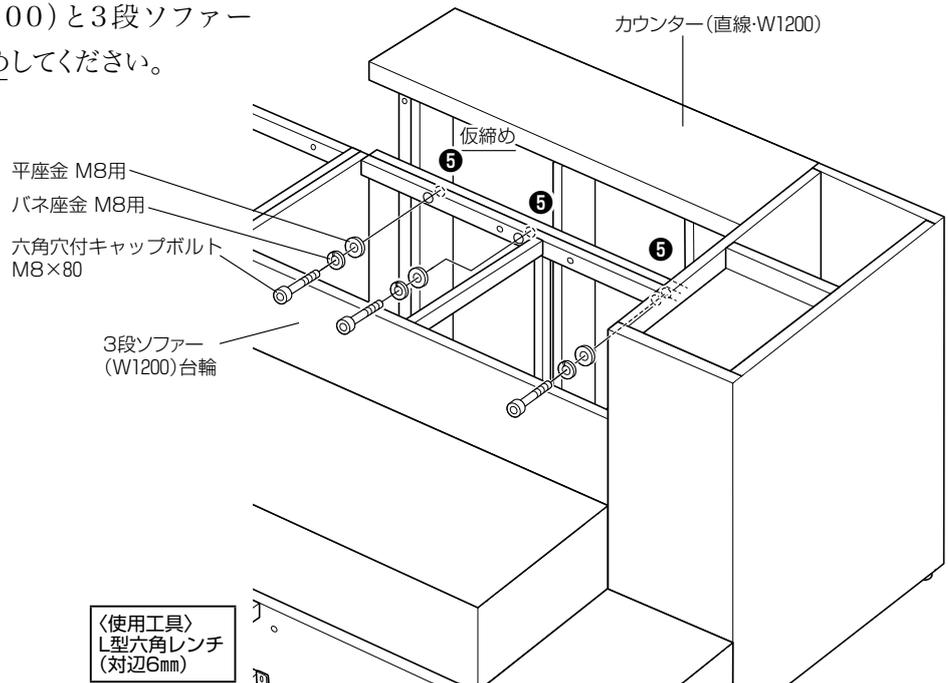
4.カウンターの天板とプラントボックスのそろいを確認してください。

※そろわない場合は、カウンター天板、プラントボックスそれぞれ低い方の天板連結金具を差し込んでいる溝にシムカードを差し込み、高さを調整してください。

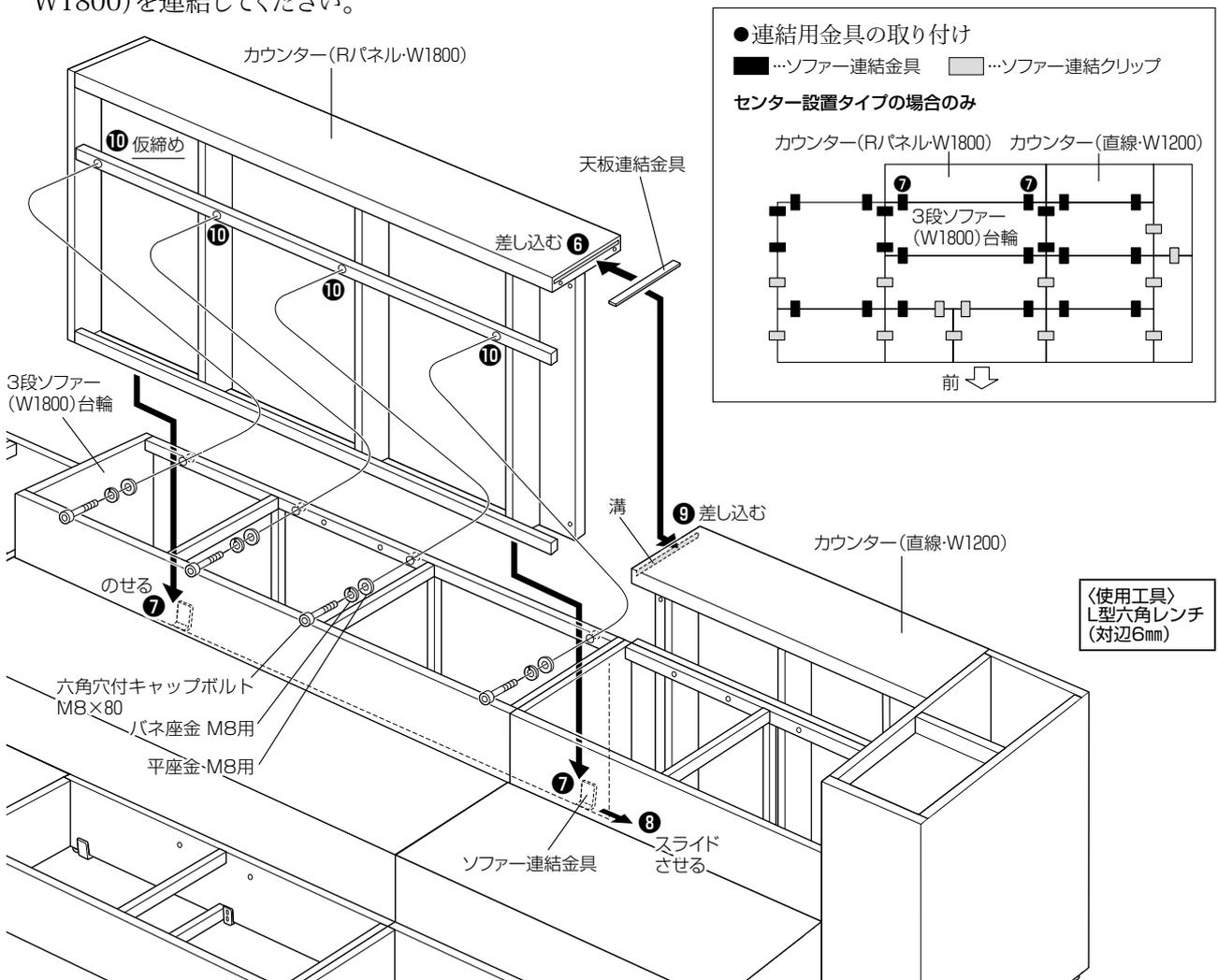


5.組み立てかた-4.

5.カウンター（直線・W1200）と3段ソファー（W1200）をボルトで仮締めしてください。



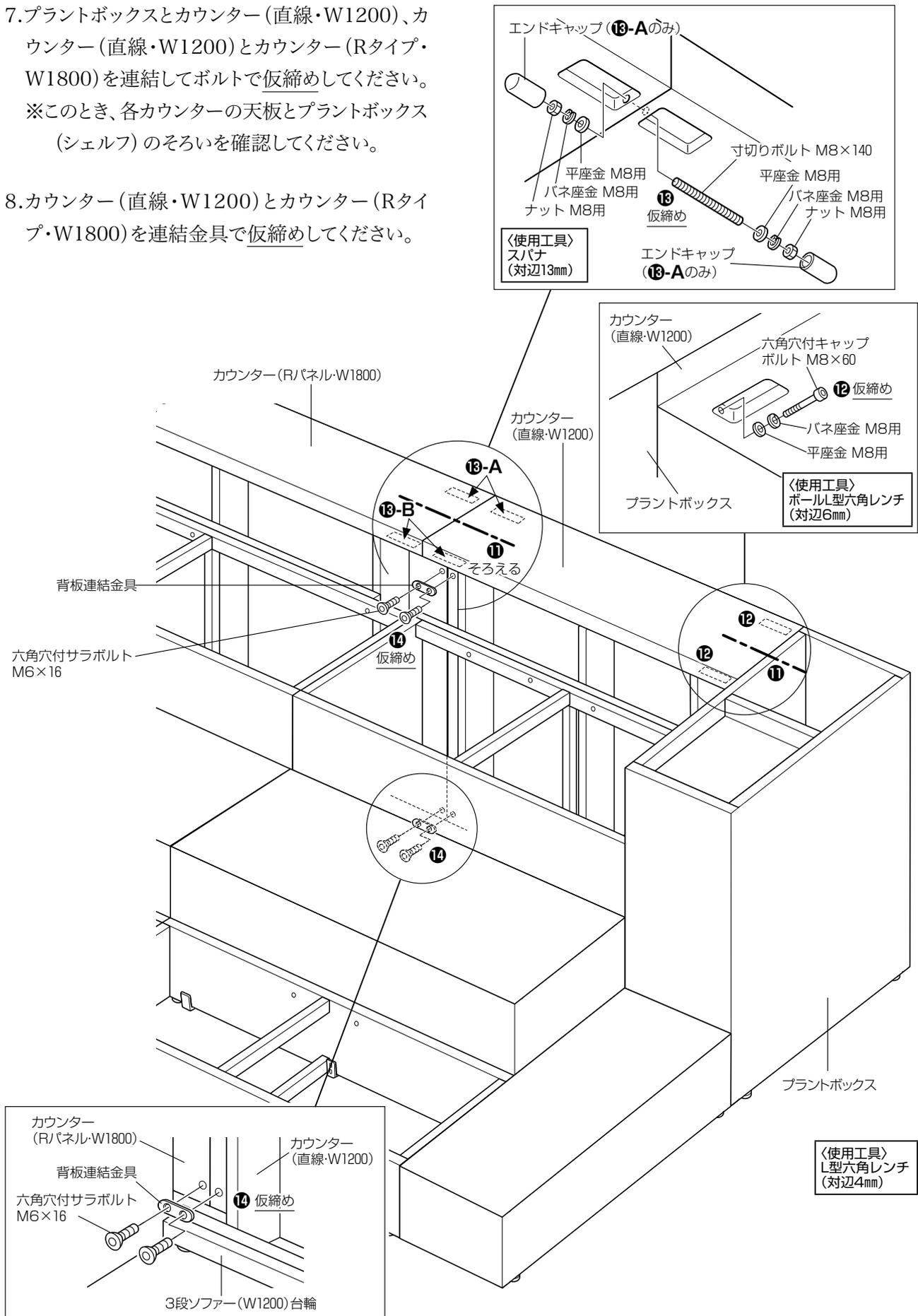
6.「1」～「5」と同じ要領で、カウンター（Rパネル・W1800）を連結してください。



5.組み立てかた-4.

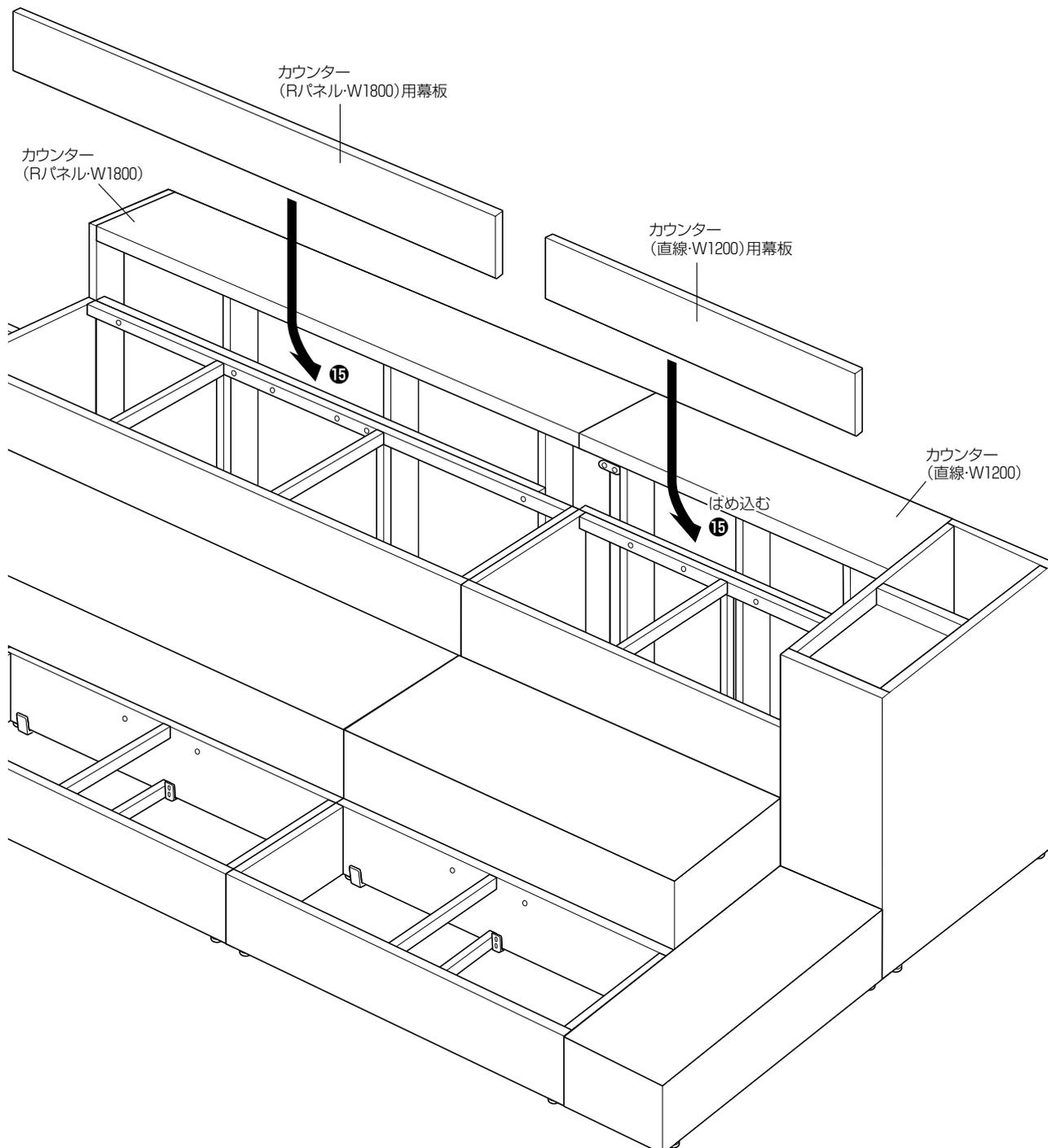
7.プラントボックスとカウンター(直線・W1200)、カウンター(直線・W1200)とカウンター(Rタイプ・W1800)を連結してボルトで仮締めしてください。
 ※このとき、各カウンターの天板とプラントボックス(シェルフ)のそろいを確認してください。

8.カウンター(直線・W1200)とカウンター(Rタイプ・W1800)を連結金具で仮締めしてください。



5.組み立てかた-4.

9.カウンター(直線・W1200)とカウンター(Rタイプ・W1800)に、それぞれ幕板をはめ込んでください。

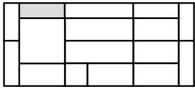


10.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。

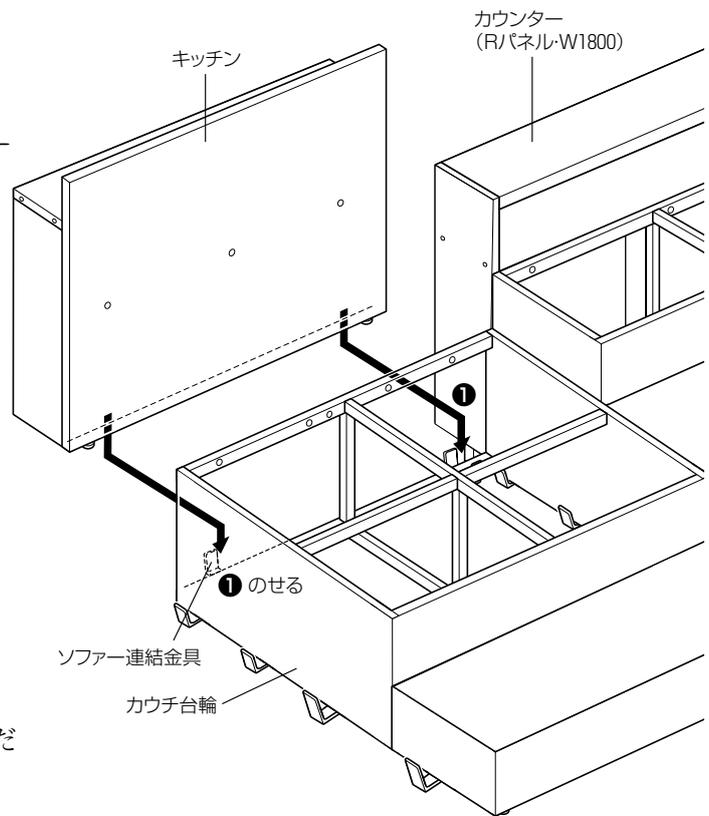
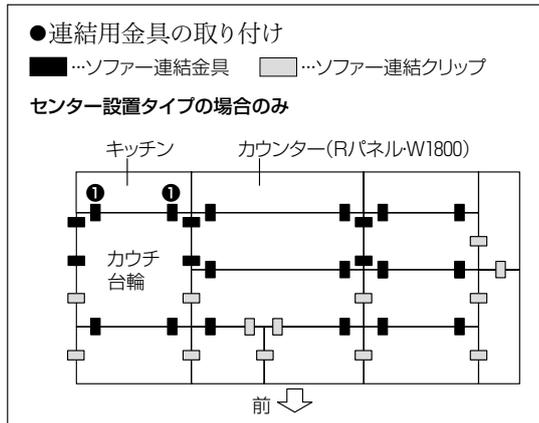
11.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

5.組み立てかた-4.

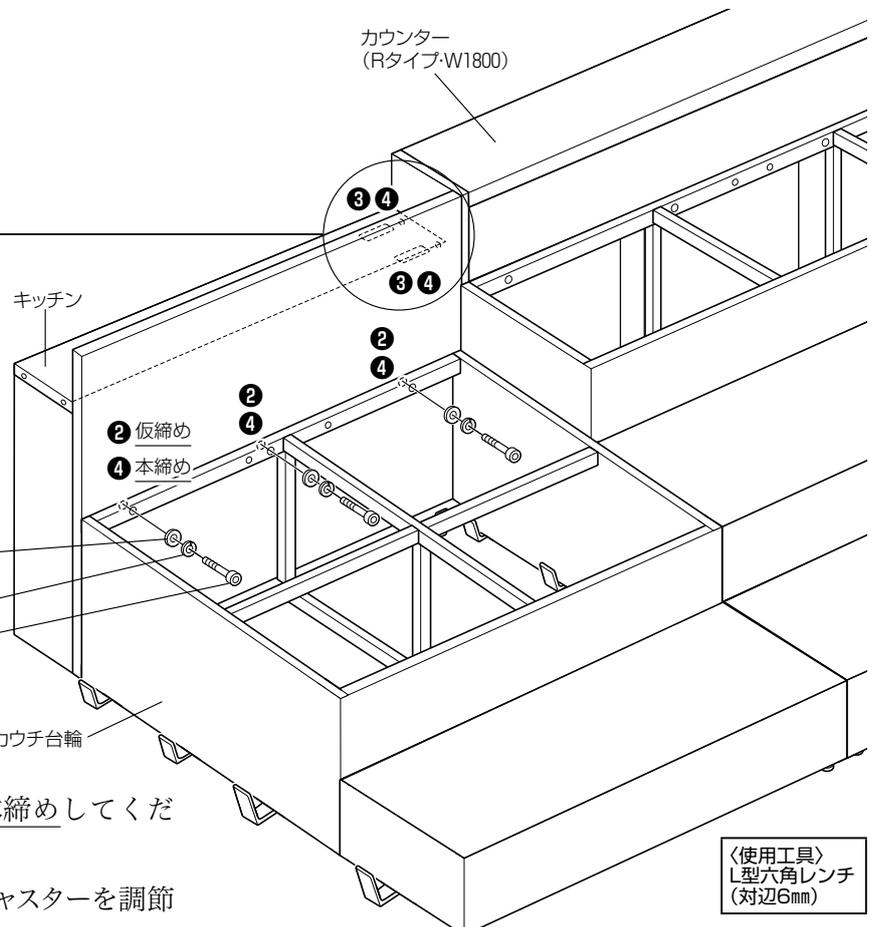
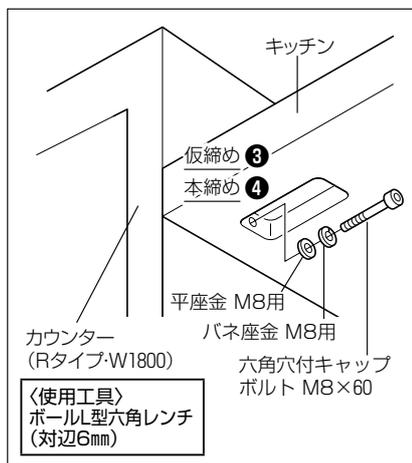
キッチンの組み立て



- 1.メインユニットのカウチに取り付けられたソファ-連結金具に、キッチンのをせてください。



- 2.キッチンとカウチの台輪をボルトで仮締めしてください。
- 3.カウンター (Rタイプ・W1800)とキッチンをボルトで仮締めしてください。

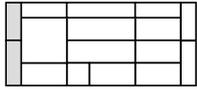


- 4.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。
- 5.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

5.組み立てかたー5.

5. サイドLユニットの組み立て (横壁面設置タイプを除く)

組み合わせにサイドユニットを選択した場合、サイドユニットを組み立ててください。



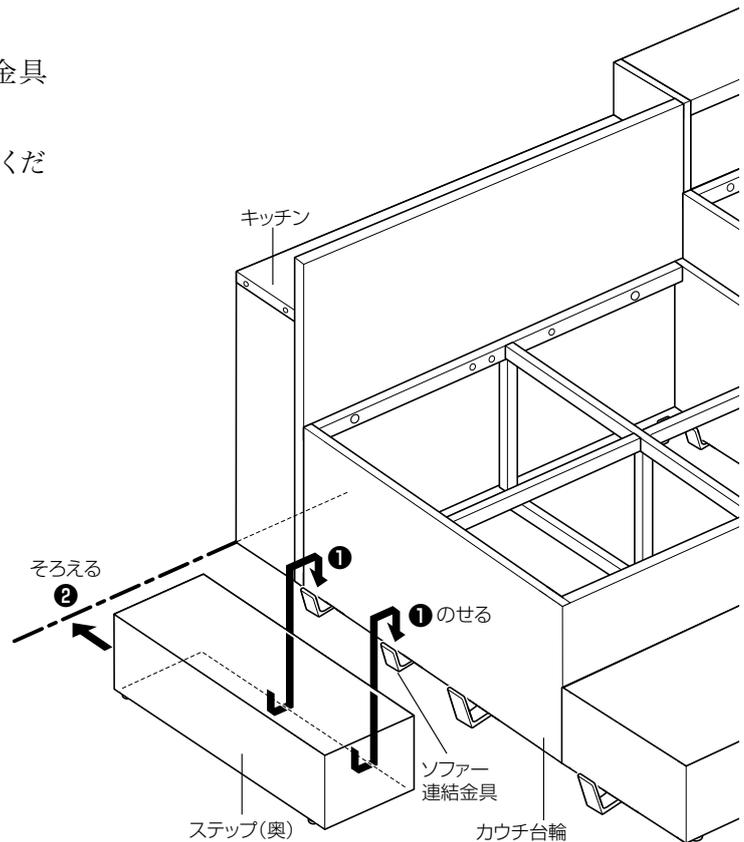
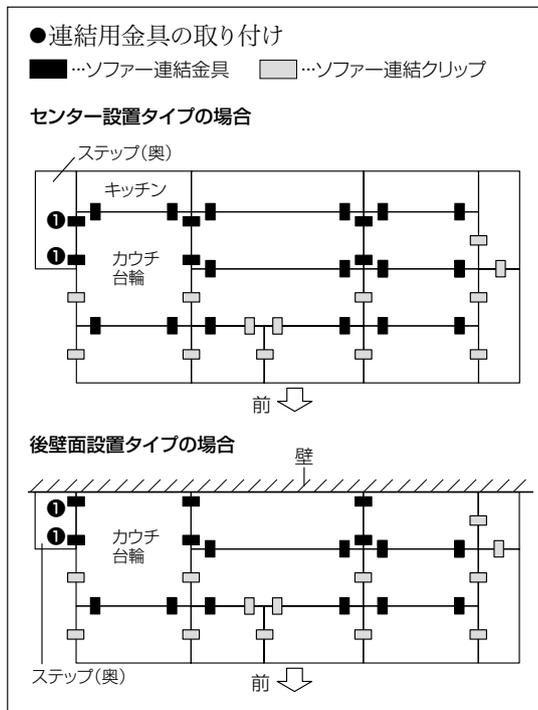
〈ご注意〉

図はセンター設置タイプの場合です。壁面設置タイプでは、サイドユニットの寸法が異なりますが、組み立ての要領は同じです。

ステップの場合(カウチ選択時のみ)

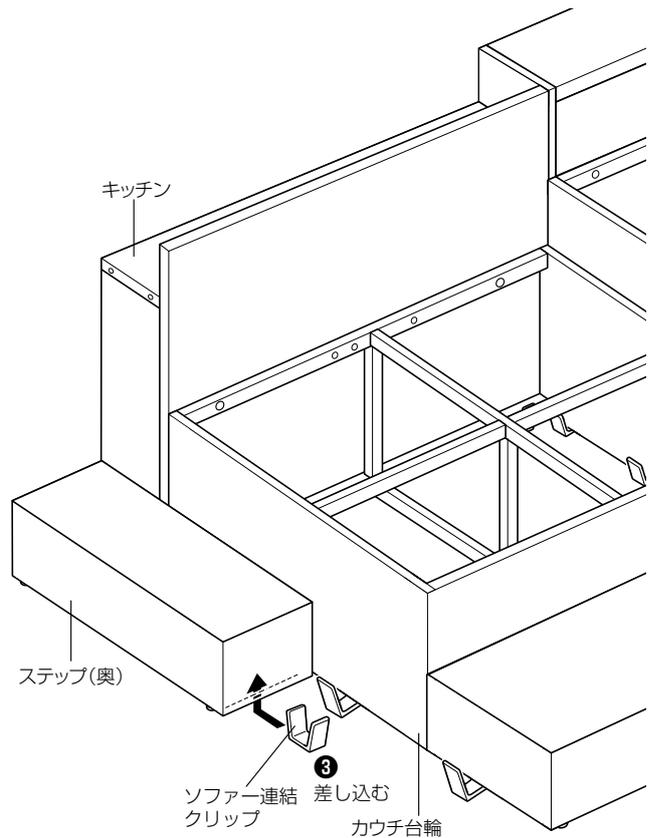
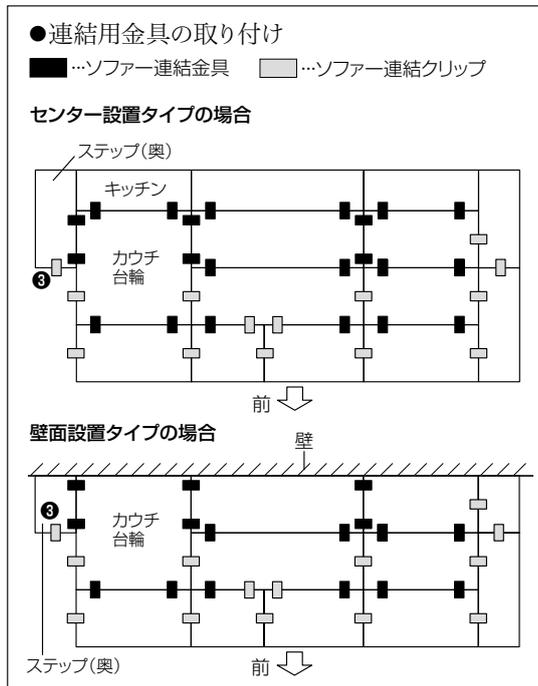
メインユニットにカウチを選んだ場合、サイドユニットでステップを取り付けることができます。

1. カウチの台輪に取り付けたソファー連結金具に、ステップ(奥)をのせてください。
※このとき、後側の位置をキッチンとそろえてください。



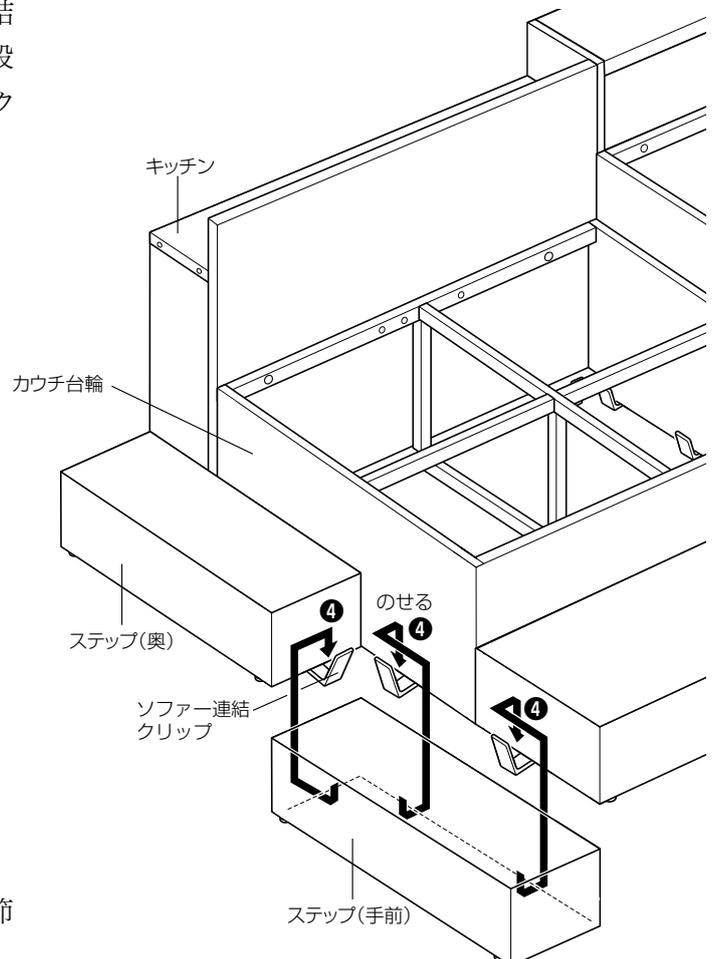
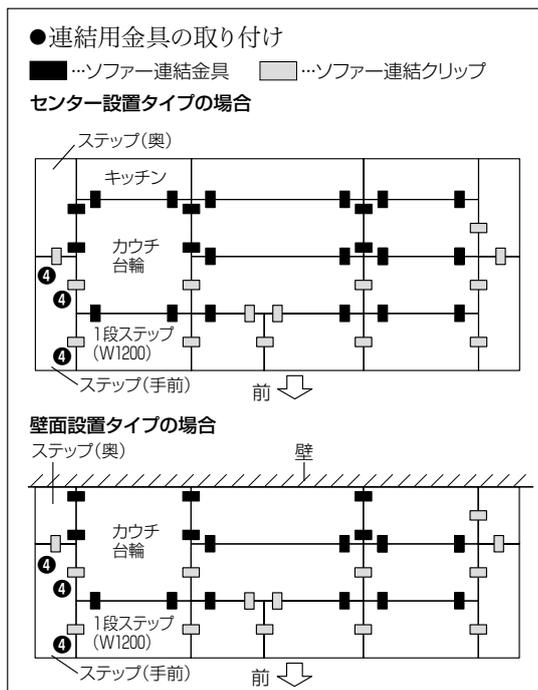
5.組み立てかた-5.

2.「1」で連結したステップ(奥)に、ソファー連結クリップを差し込んでください。



3.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

4.「2」でステップ(奥)に取り付けたソファー連結クリップと、メインユニットのカウチの台輪、1段ステップ(W1200)に取り付けたソファー連結クリップに、ステップ(手前)をのせてください。

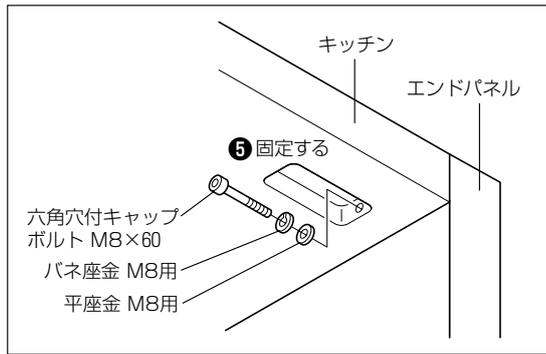


5.20ページ「11」と同じ要領で、アジャスターを調節して、レベルを合わせてください。

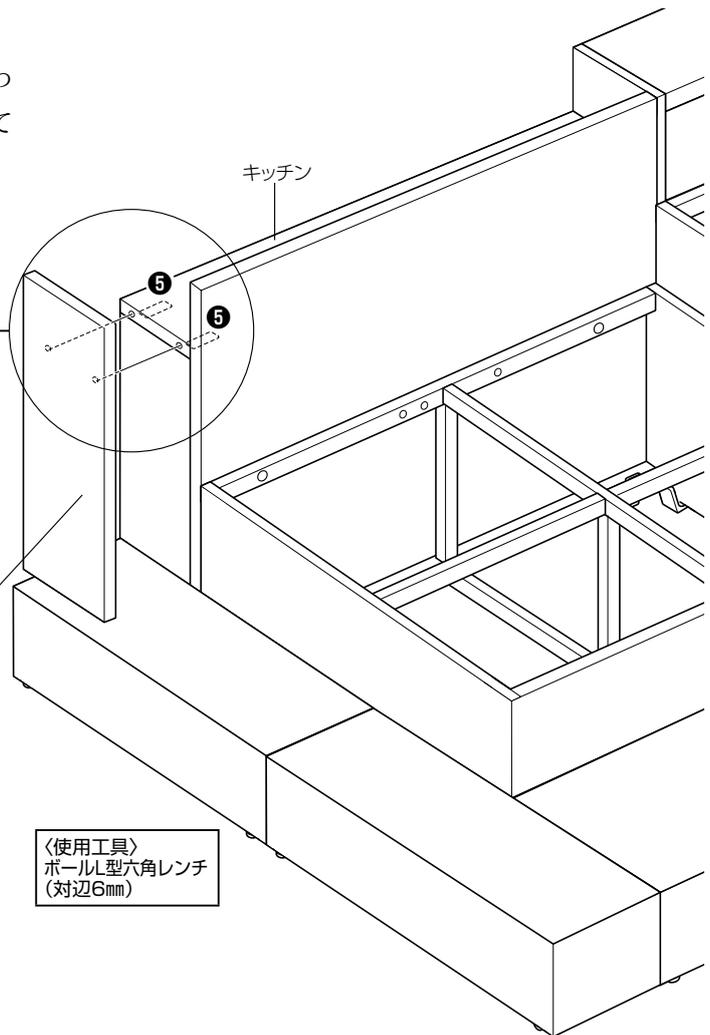
5.組み立てかた-5.

〈キッチンに取り付ける場合〉

6. サイドユニットのステップとをキッチンを組み合わせる場合は、キッチンにエンドパネルを取り付けてください。



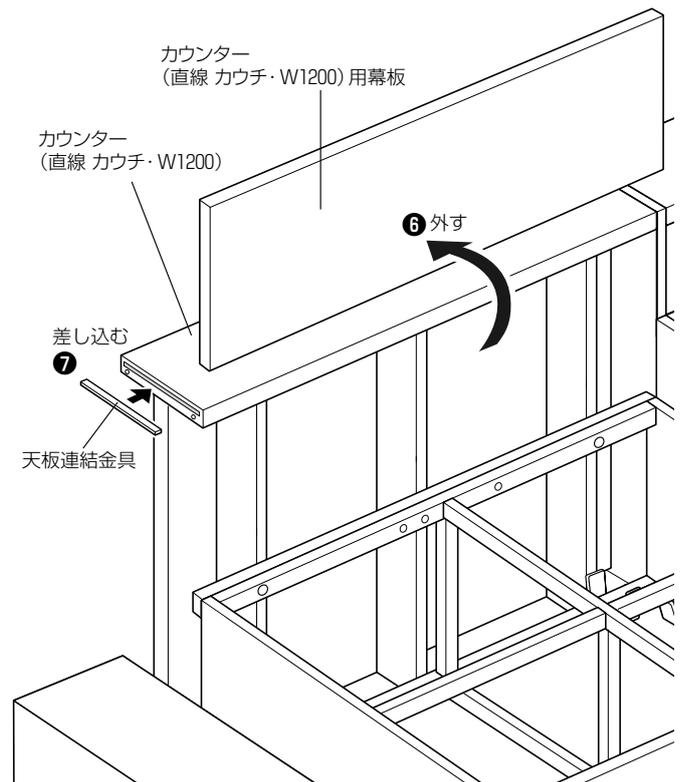
エンドパネル



〈使用工具〉
ボールL型六角レンチ
(対辺6mm)

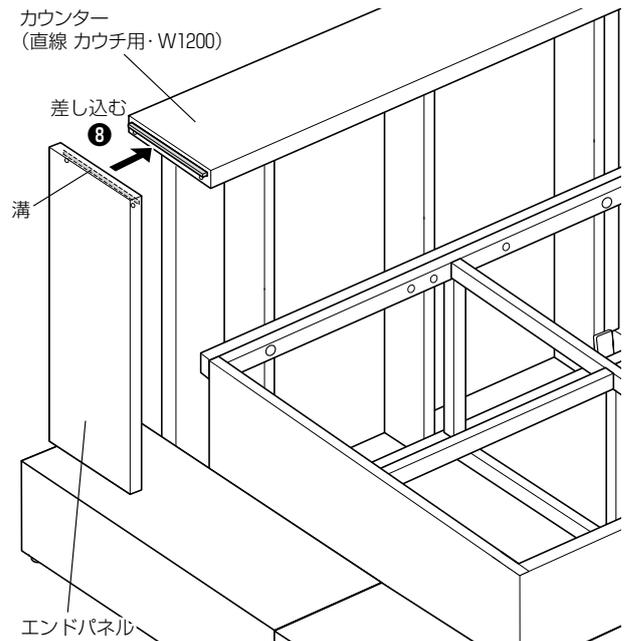
〈カウンターに取り付ける場合〉

7. カウンターに取り付けた幕板を外してください。
8. 天板連結金具を、図のようにカウンター(直線・カウチ用)の天板の溝に差し込んでください。
※天板連結金具が入りにくい場合は、当て木をしてハンマーで叩いてください。



5.組み立てかた-5.

9.「8」で取り付けした天板連結金具に、エンドパネルの溝を差し込んでください。

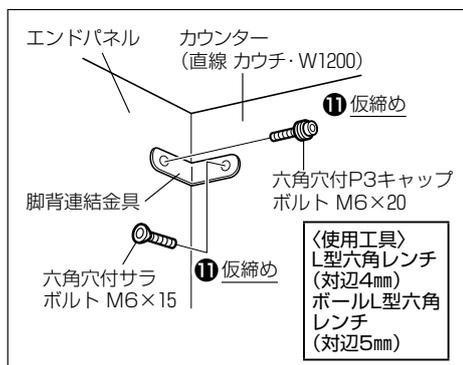
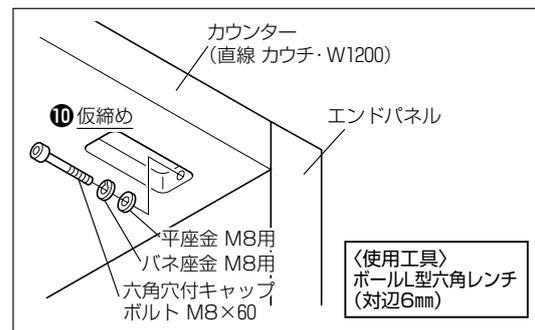


10.カウンターの天板とエンドパネルのそろいを確認してください。

※そろわない場合は、シムカードを差し込み、高さを調整してください。(35ページ「4」参照)

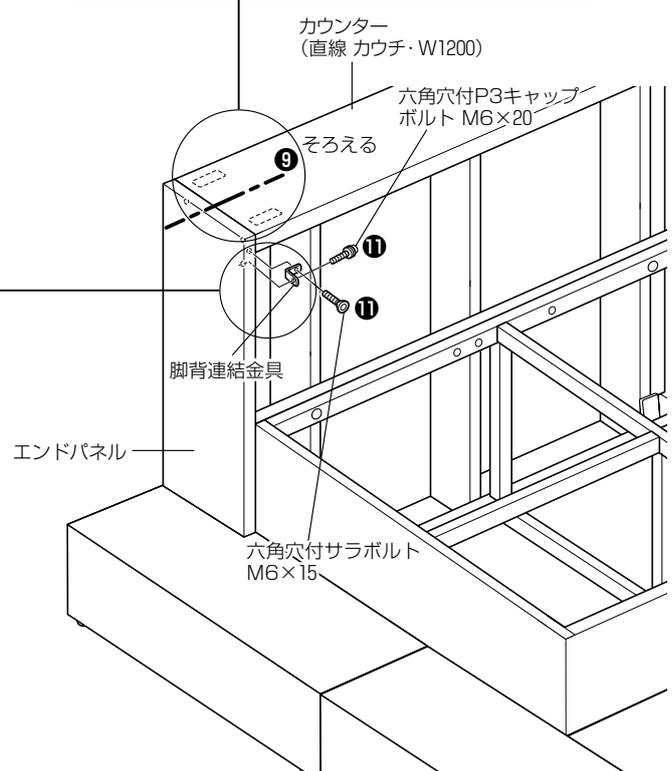
11.カウンター(直線 カウチ用・W1200)とエンドパネルをボルトで仮締めしてください。

12.図のように脚背連結金具をボルトで仮締めしてください。



13.「7」の逆手順で、外した幕板を取り付けてください。

14.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。



5.組み立てかたー6.

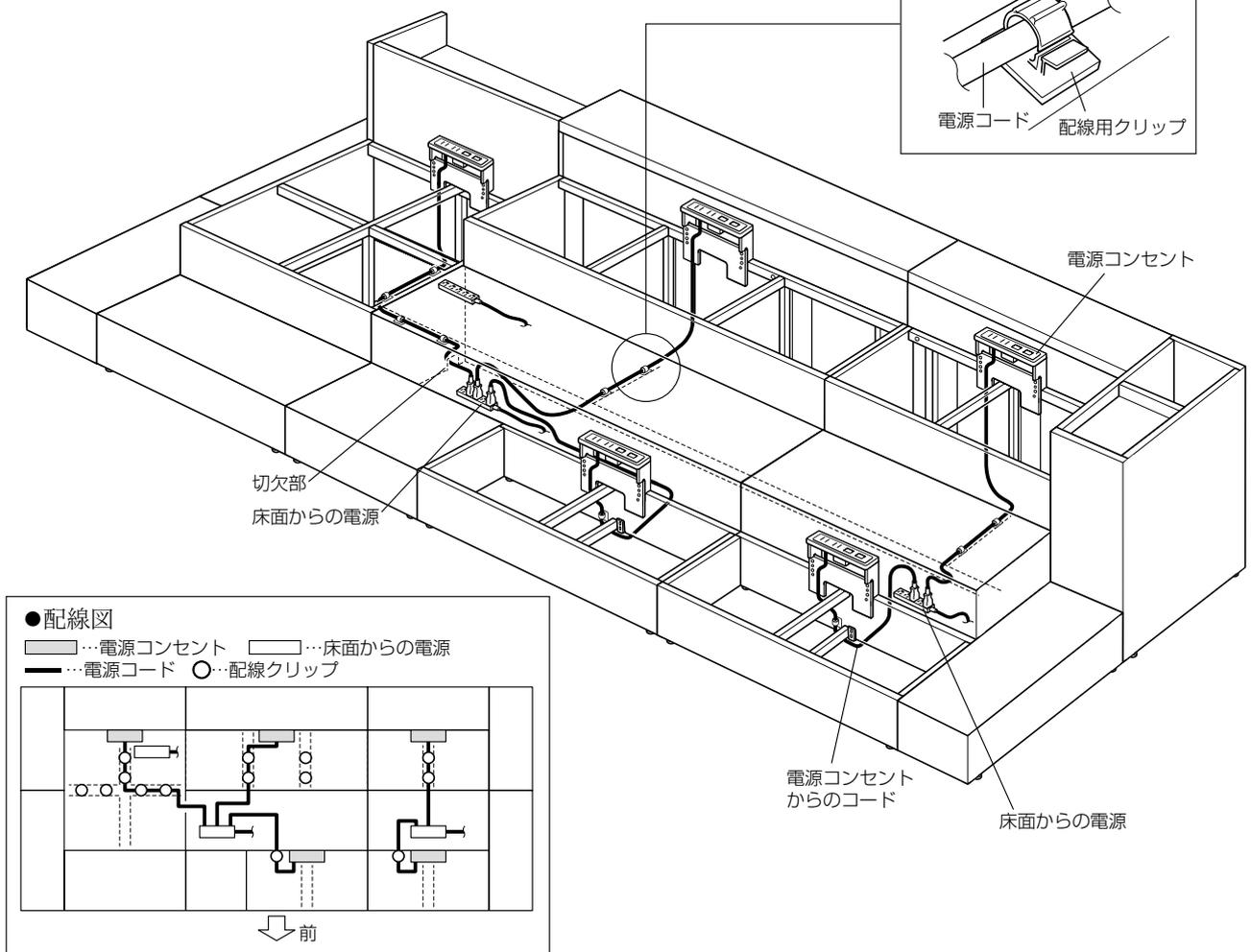
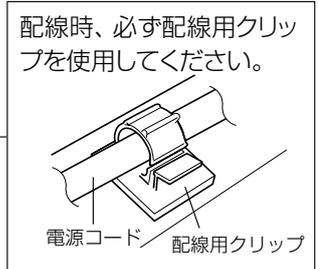
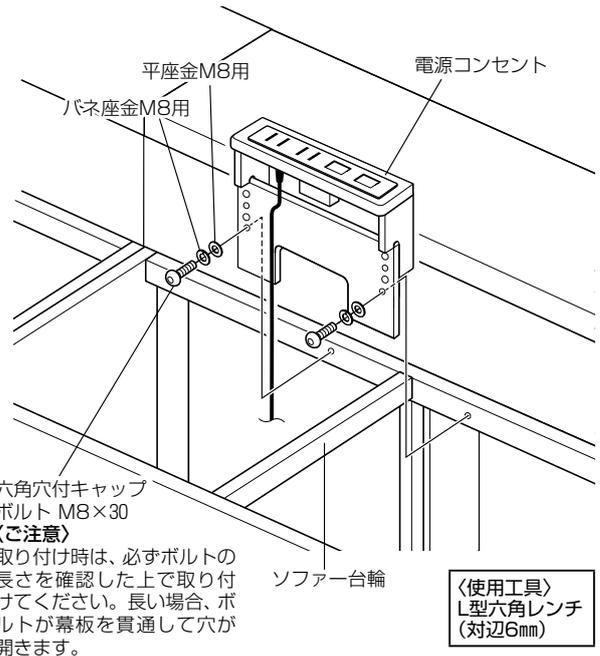
6. 配線のしかた

メインユニットの配線

- 1.ソファの台輪に電源コンセントをボルトで固定してください。
- 2.各電源コードを台輪の切欠部または台輪下部の隙間、配線クリップを通して配線してください。
※2段ステップの横配線は、側板の切欠部を通してください。
- 3.各電源コンセントからのコードを床面からの電源コンセントに接続してください。

⚠注意

- 床面からの電源コンセントは、2、3段目に設置してください。
- 電源コードを配線するときは、必ず配線用クリップを使用してください。



5.組み立てかた-6.

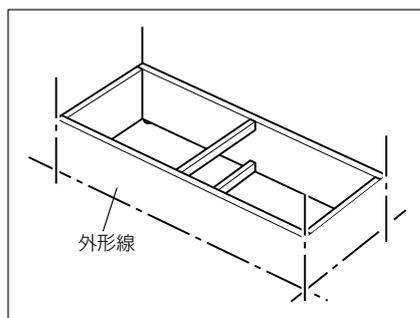
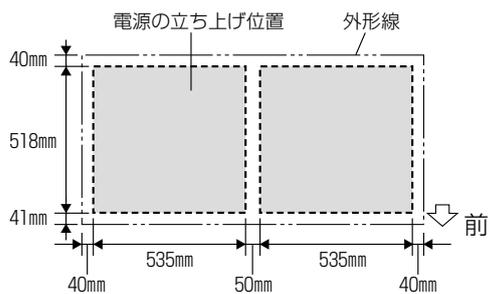
電源の立ち上げ位置

コンセントなどで使用する電源は、ソファーを設置する床面の下図の位置から立ち上げてください。

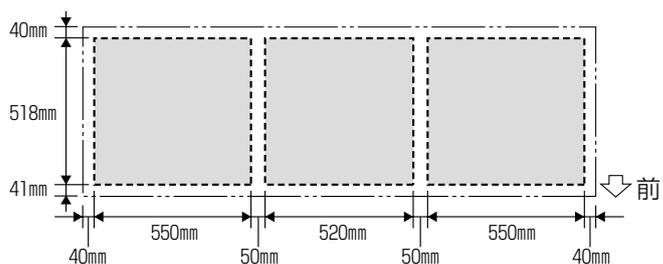
※図は上から見ています。

●3段台輪、2段ステップ

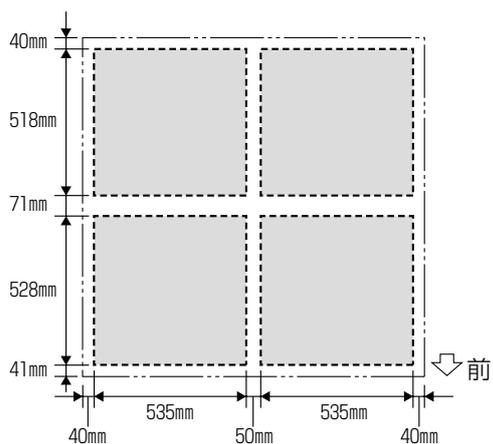
W1200



W1800



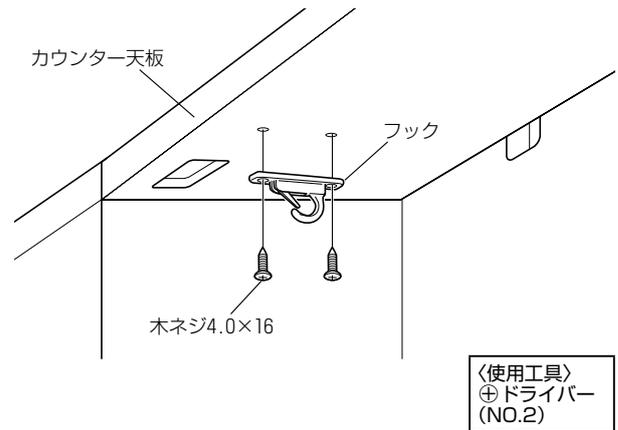
●カウチ台輪



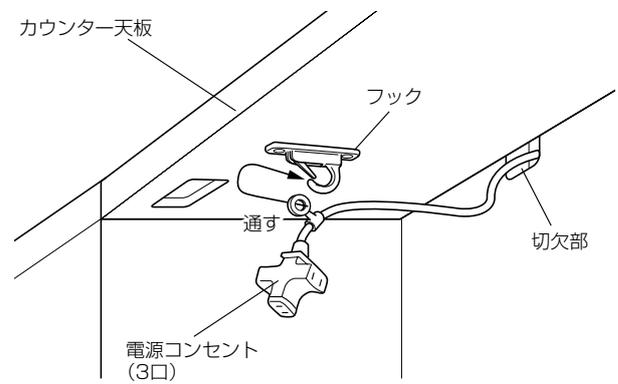
5.組み立てかたー6.

カウンターの配線(センター設置タイプのみ)

1. カウンターの天板の裏側にフックをボルトで固定してください。



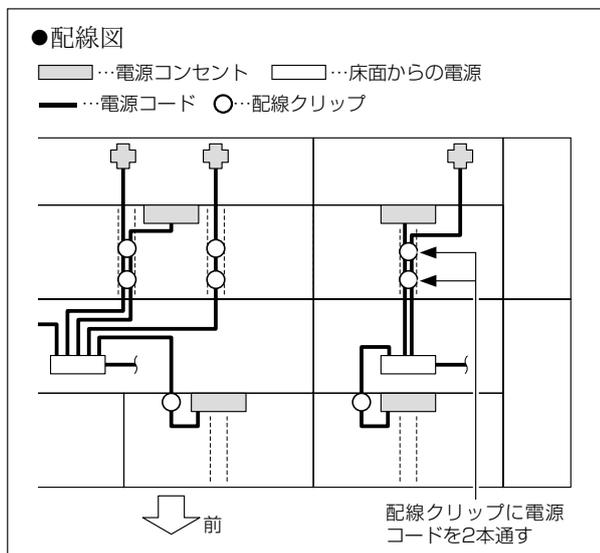
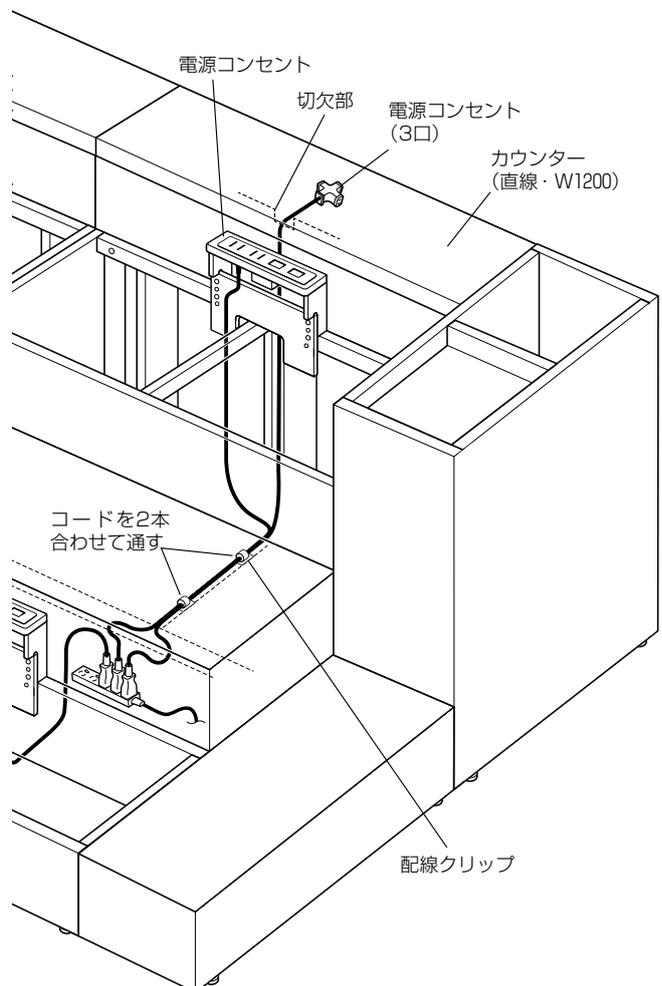
2. 「1」で取り付けしたフックに電源コンセント(3口)のコードを通し、カウンターの幕板上側にある切欠部からメインユニット側に配線してください。



3. メインユニットの3段ソファァーに設置された電源コンセントのコードと合わせて配線用クリップに通してください。

〈ご注意〉

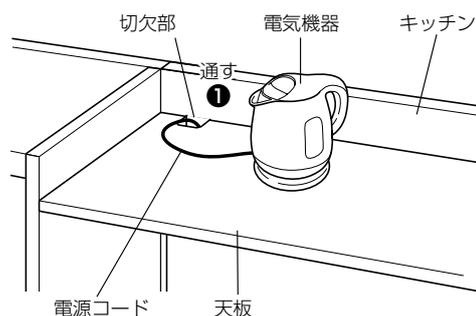
配線用クリップには、電源コードを2本まで通すことができます。2本以上のコードを配線する場合は、別の配線用クリップをご使用ください。



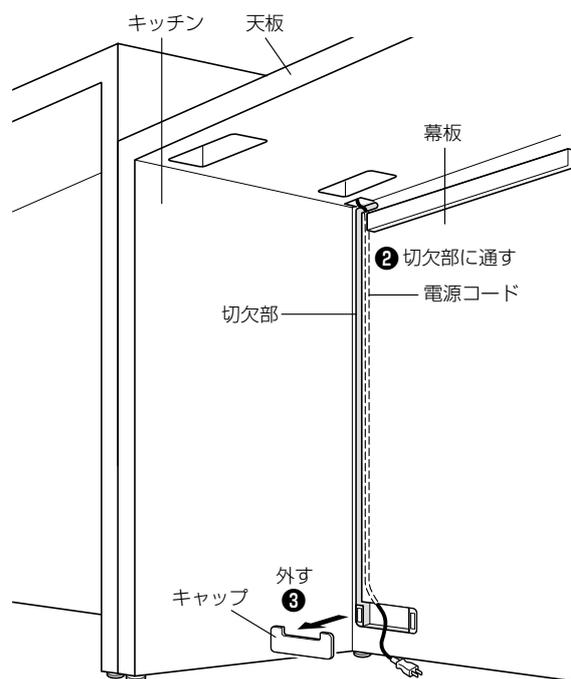
5.組み立てかたー6.

キッチンの配線(センター設置タイプのみ)

1. キッチンの天板にある切欠部に、電気機器のコードを通してください。



2. 「1」でキッチンの天板から配線された電源コードを、図のように幕板の両端にある切欠部に通し、下側に送ってください。



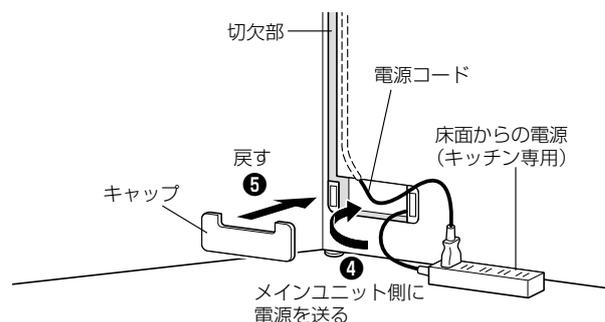
3. 幕板の下側にあるキャップを外し、床面からの電源(キッチン専用)にコンセントを差し込み、メインユニット側へ送って配線してください。

※キャップはマグネット方式になっています。

〈ご注意〉

床面からの電源は、必ずキッチン専用のものを立ち上げ、キッチンから手の届く位置に配置してください。

4. キャップを元の位置に取り付けてください。



5.組み立てかたー7.

7. 座の取り付け

座の突部を、ソファ本体の台輪に合わせてはめ込んでください。

※このとき電源コンセントが破損しないようにご注意ください。

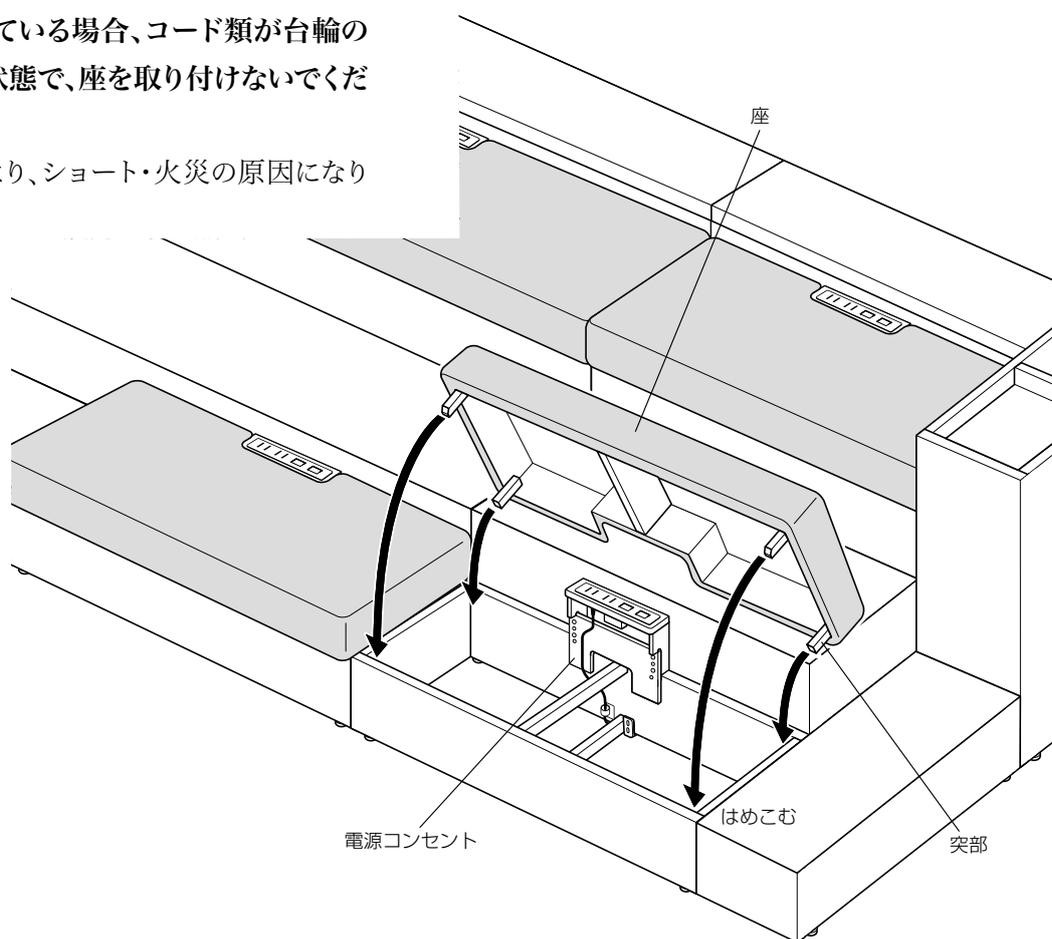
〈ご注意〉

座をはめ込んだ後、4箇所（図参照）の突部が完全に台輪内に落ち込んでいるか必ず確認してください。

⚠注意

台輪に配線を行っている場合、コード類が台輪の側板にのっている状態で、座を取り付けしないでください。

コード類の破損により、ショート・火災の原因になります。

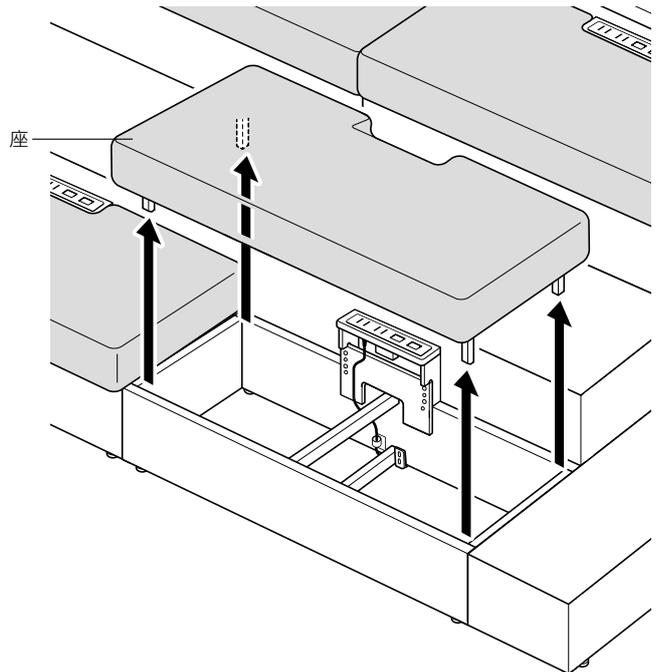


6.防災備蓄の設置について

以下の手順でソファ部分の台輪内部に防災備蓄品を保管することができます。

1. 座の取り外し

図のように座を上を持ち上げて外してください。



2. 防災備蓄品の設置

図のように防災備蓄品を台輪内に設置してください。

〈ご注意〉

このとき、立ち上げ電源がある位置には、防災備蓄品を設置しないでください。

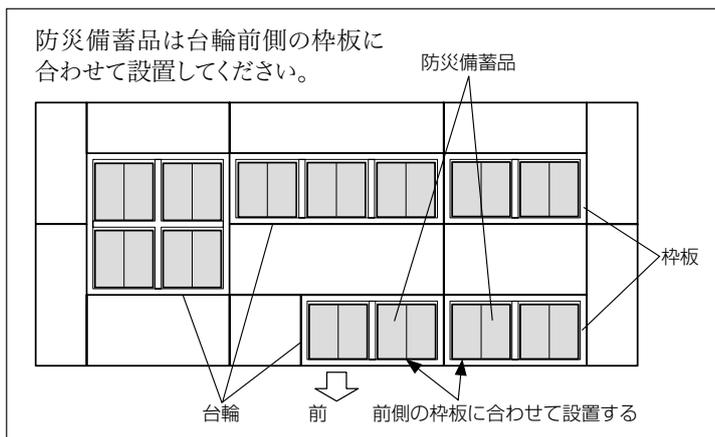
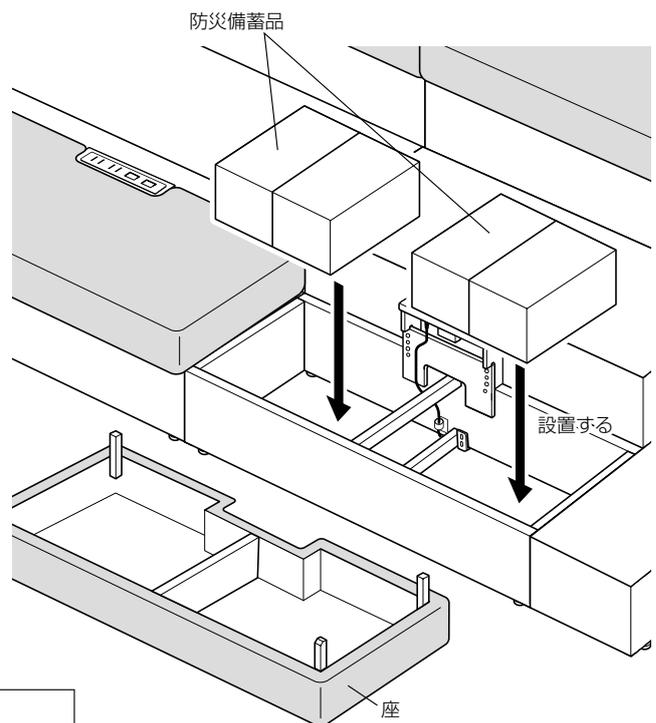
⚠️注意

- 台輪に配線を行っている場合、コード類が台輪の側板にのっている状態で、座を取り付けしないでください。

コード類の破損により、ショート・火災の原因になります。

- 3段目に重いものを入れないでください。

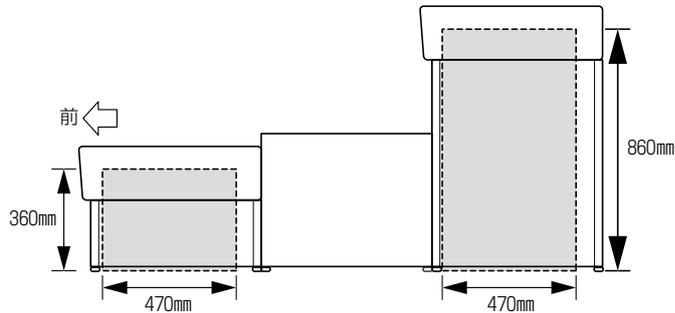
取り出しにくい場合があります。



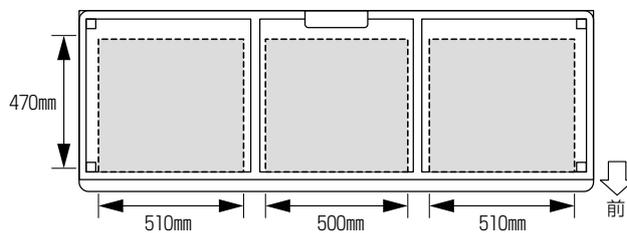
6.防災備蓄の設置について-2.3

防災備蓄品を設置可能な台輪内部の有効寸法

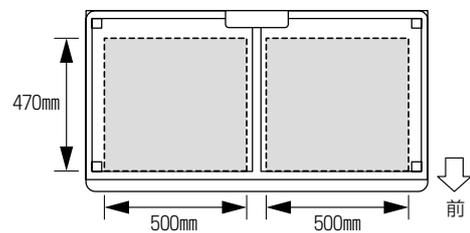
●1段ソファー、3段ソファー



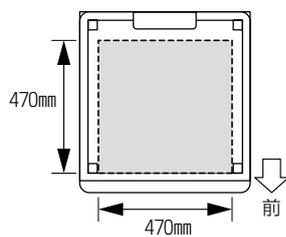
W1800



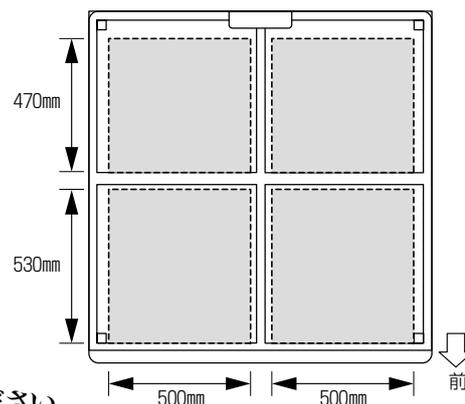
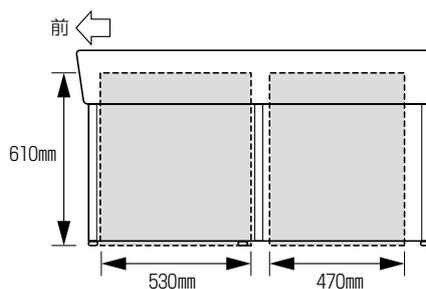
W1200



W600



●カウチ



⚠️注意

上記のサイズを超えるものを置かないでください。

防災備蓄品やソファー本体の破損の原因になります。

保管する備蓄品についてはお客様の責任のもと管理してください。

3. 座の取り付け

45ページ「7.座の取り付け」を参照して、座を取り付けてください。

7.オプションの設置について

クッションサイドテーブル

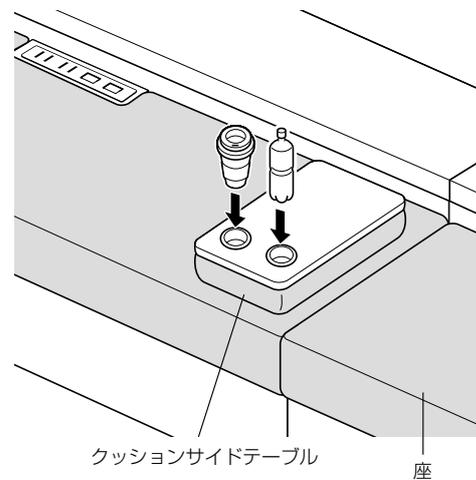
ソファの上に置いてサイドテーブルやドリンクホルダーとして使用することができます。

〈ご注意〉

クッションサイドテーブルは張り地の交換はできません。ご使用の際は汚れや破れに注意してください。

クッションサイドテーブルの設置について

図のように、座部クッションに天板面を上にして置いてください。



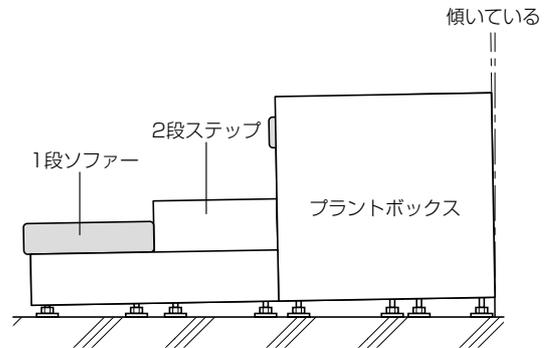
8. 組立後の確認

組み立てが完了しましたら、以下の状態になっているか確認し、なっていない場合はそれぞれの処置をしてください。

1. レベル調節

ソファ全体のレベルが合っていることを確認してください。

図のようにソファが傾いていると、安定が悪くなって転倒しやすくなり、事故の原因になります。



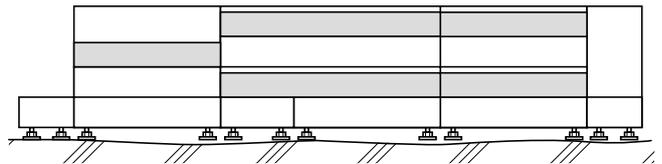
2. アジャスターの浮き

アジャスターが浮いている(接地していない)箇所がないことを確認してください。

浮いているアジャスターがあると、パネルの安定が悪くなって転倒しやすくなり、事故などの原因になります。

〈処置のしかた〉

アジャスターを調節して接地させます。



3. 汚れ・傷・破損

製品に汚れや傷・破損がないか確認してください。

〈処置のしかた〉

万一、著しく汚れたもの、傷や破損を発見した場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

4. 取扱説明書 (2 ページ参照)

目立つ場所へ置いてください。

〈取扱説明書がないときは〉

万一、取扱説明書を紛失した場合や梱包内に入っていない場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

9.組み替え・移動について

1. 組み替え・移動時のご注意

- 設定位置の変更などで、製品を移動させるときは、必ずオプション類を外し、各ユニットの連結を外してそれぞれ単体にして行ってください。（「2.連結を外す手順」参照）
- 組み替えや移動時に連結を外す場合、必ず「2.連結を外す手順」の手順を守ってください。違う手順で行うと、作業中に製品が転倒・落下などし、事故の原因になります。
- すべての部材は持ち上げて移動してください。引きずって移動させると、床を傷付けるだけでなく、アジャスターなど製品の破損の原因になります。

2. 連結を外す手順

レイアウト例のように、ユニットはサイドユニットから順に外し、メインユニットを最後に残すようにしてください。

※各部品の取り外しかたは、それぞれの組み立てページを参照して、逆手順で行ってください。

※不用になる部品は、後日の組み替え時に備えて大切に保存してください。